

2015年3月期（平成27年3月期）

通期決算報告

説明資料

2015年5月14日（木）



URL <http://www.nissin.com>

証券コード 2897

 **日清食品ホールディングス株式会社**

2015年3月期 通期決算報告 説明資料 目次

サイト番号

4. 日清食品グループ 通期総括
5. 2014年度 実績 サマリー
6. (連結) 設備投資、事業投資
7. (連結) 減価償却費、株主還元
8. (国内事業) 総括 (1)
9. (国内事業) 総括 (2)
10. (国内事業) 売上・営業利益
11. (国内事業) 営業利益の増減要因分析
12. (国内事業) 即席めん / 価格改定による市場価格の変化
13. (海外事業) 総括 (1)
14. (海外事業) 総括 (2)
15. (海外事業) グローバル展開の加速
16. (海外事業) 売上・営業利益
17. (海外事業) 営業利益の増減要因分析
19. 日清食品グループの目指す姿
20. (日清食品グループ全体) 経営方針
21. (国内事業) 即席めん事業 経営方針 (1)
22. (国内事業) 即席めん事業 経営方針 (2)
23. (国内事業) 低温事業 経営方針
24. (国内事業) 菓子・飲料事業 経営方針 (1)
25. (国内事業) 菓子・飲料事業、その他 国内グループ 経営方針
26. (海外事業) 米州地域・中国地域 経営方針
28. (海外事業) アジア地域・EMEA地域 経営方針
29. 2015年度 事業計画 サマリー
30. (連結) 売上計画
31. (セグメント別) 売上計画
32. (連結) 営業利益計画
33. (セグメント別) 営業利益計画
34. (国内事業) 営業利益 増減要因分析 (前年比較)
35. (海外事業) 営業利益 増減要因分析 (前年比較)
36. (連結) 投資計画、減価償却費
37. (連結) キャッシュフロー計画、株主還元
- 参考資料
40. (連結) 2014年度 売上高推移
41. (連結) 2014年度 営業利益推移
42. (連結) 2014年度 経常利益・当期純利益推移
43. (連結) 2014年度 営業外損益、特損益等
44. (連結) 2014年度 キャッシュフロー (サマリー)
45. (セグメント別) 2014年度 売上高
46. (セグメント別) 2014年度 営業利益
47. (国内事業) 2015年度 売上・利益計画 日清食品、明星食品
48. (国内事業) 2015年度 売上・利益計画 即席めん事業
49. (国内事業) 2015年度 売上・利益計画 低温事業
50. (国内事業) 2015年度 売上・利益計画 菓子・飲料事業、その他 国内グループ
51. (海外事業) 2015年度 売上・利益計画 米州地域・中国地域
52. (海外事業) 2015年度 売上・利益計画 アジア地域・EMEA地域
53. (連結) 2015年度 売上・利益計画 経常利益計画・当期純利益計画値
54. (連結) 2015年度 売上・利益計画 P/L サマリー

補足資料

目次

	ページ
連結損益計算書	1
セグメント別業績及び予想	2
連結期間	3
営業利益の増減要因	4
主要為替レートについて	5
連結貸借対照表の増減	6
主要経営指標	7
中期経営計画（2013年4月発表）ダイジェスト及び進捗	8
ヒストリカルデータ	9
主な日清グループ海外進出企業（2014年度末時点）	10
IR関連リリース・トピックス	11
即席めん業界資料	
国内即席めん類の袋めん・カップ麺めん別総生産量推移（2005年～2014年）	12
主要製品 レギュラー製品量販店平均売価（税込）推移（2008/1-2015/3）	12
国内即席めん類の総生産数量・総生産額推移（2012/4-2015/3）	13
国内各事業の市場データ	14
即席めんの世界市場（地域別）（2011-2014年）	15

ご説明は右上のスライド番号にしたがって進めさせていただきます。

2015年3月期
通期決算報告
(2015年5月14日)

 **日清食品ホールディングス株式会社**
(2897)

NISSIN FOODS
HOLDINGS

2



(ご参考) 資料の表記について

- このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社ウェブサイト「決算説明会資料」に掲載しています。
<http://www.nissin.com/jp/ir/library/>
- この資料の金額は、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等があわない場合があります。
- 国内事業会社は、2014年4月1日～2015年3月31日を「2014年度」とします。
- 海外エリアは、2014年1月1日～2014年12月31日を「2014年度」とします。
※米国・メキシコは、決算期変更に伴い2014年4月～2015年3月を「2014年度」とします。
- 新規連結等に関して
タイ日清【NISSIN FOODS (THAILAND) CO.,LTD.】:2013年度 第4四半期から新規連結。
味の民芸フードサービス:株式譲渡により、2013年度 第4四半期から連結対象から除外。
中国地域の東莞日清包装有限公司、日清湖池屋有限公司、福建日清食品有限公司、日清食品(香港)管理有限公司の4拠点は、2014年度第1四半期から新規連結。味楽食品有限公司の連結除外(日清食品有限公司への吸収合併による。)
コロンビア日清【NISSIN FOODS DE COLOMBIA S.A.S.】は2014年度 第4四半期から新規連結。
- 売上・利益の「増減率」は決算短信と同じ±%表記を適用しています。
- 資料中の三角表記について:絶対値のマイナスは△、増減のマイナスは▲で表記しています。
- 海外の関連会社の収益・費用は期中平均為替レートを適用しています。
- 「スライドNo.」は右上に付記しています。

NISSIN FOODS
HOLDINGS



2014年度レビュー

国内市場環境の変化への対応とグローバル化への基盤作り

国内

- 消費税増税など消費マインド低下に対応する商品戦略の遂行
 - 話題性のある新商品開発とテクノロジーを生かした新規カテゴリーの開拓
 - コアブランドのコミュニケーション強化
- 加速する円安、物流費高騰への対応
 - 原材料高・物流費増をヘッジする価格改定の遂行(日清食品、明星食品、日清食品冷凍、日清ヨーク)

海外

- 巨大市場・中国での販売強化、販売エリア拡張
- 成長が予想されるアジア地域での戦略強化
 - JV事業の出資比率引き上げ(インドネシア、フィリピン)
 - 三菱商事とのアライアンス(アジア地域)

その他

- グローバル人材の確保・育成強化
- グループ成長を支えるインフラ整備(the WAVE(新研究所)の本格稼働、ERPの導入)



2014年度 実績 サマリー

	2013年度 (実績)		2014年度 (実績)	2014年度 (事業計画)
売上高(億円)	4,176	↑	4,316	4,400
うち 海外売上高	737	↑	828	920
営業利益(億円)	277	↓	243	260
経常利益(億円)	348	↓	330	310
当期利益(億円)	193	↓	185	200
営業利益率	6.6%	↓	5.6%	5.9%
経常利益率	8.3%	↓	7.6%	7.0%
ROE	6.0%	↓	5.3%	5.9%

NISSIN FOODS
HOLDINGS

(連結) 設備投資、事業投資

設備投資

2014年度計画 170億円

2014年度実績 230億円

(主な設備投資等)

- 国内事業
 - ✓ 明星食品 埼玉新第2工場
 - ✓ 日清シスコ「グラノーラ」ライン増設 他
- 海外事業
 - ✓ 中国 東莞日清包装(資材工場)建設
- グループ全体
 - ✓ ERP導入等

事業投資

中計3か年 650億円

(実施案件)

- ✓ インドネシア … ニッシンマスの子会社化 ⇒ 「インドネシア日清」に社名変更
- ✓ フィリピン … NURC*への資本強化 等
- ✓ フレンテ … 増資引受(出資比率/20.0%⇒33.41%)

NISSIN FOODS
HOLDINGS

*NURC / Nissin-Universal Robina Corporation

(連結) 減価償却費、株主還元

減価償却費

2014年度計画 154億円

2014年度実績 154億円

(主な減価償却費増加要因)

- 国内事業
 - ✓ 明星食品 埼玉第3工場
 - ※日清食品は減少
- 海外事業
 - ✓ 中国 東莞日清包装
 - ✓ タイの連結
- グループ全体
 - ✓ 新研究所(the WAVE)

株主還元

配当性向40%以上

配当金

2014年度計画
 上期40円、下期35円、通期75円
 総額83億円

2014年度実績
 上期40円、下期35円、通期75円
 総額 83億円

配当性向 44.7%

(国内事業) 総括 (1)

即席めん事業

即席めん事業 7年ぶりの価格改定を実施

- 日清食品
 - ✓ 消費税増税対策 / 「ラ王」カップ値下げ、新製品の積極投入
 - ✓ 原材料費・物流費の高騰 / 価格改定(2015.1～ 値上げ幅 5%~8%)
 - ✓ 新価値商品の提案 / 「カレーメシ」、「トムヤンクンヌードル」、「カップヌードルライトプラス」)
- 明星食品
 - ✓ 主カブランド(「一平ちゃん焼そば」、「チャルメラ」、「中華三昧」)の徹底強化
 - ✓ 原材料・物流費の高騰 / 価格改定(2015.1～)
 - ✓ 効率化を追求した生産工場の刷新と日清食品との生産シナジーの創出

低温事業

- 日清食品チルド … 売上…前年比+6.4% / 計画比+6.9%
 - ✓ 付加価値商品(行列シリーズ等)、太麺焼そばの伸長による売上の拡大
 - ✓ 原材料費の高騰 / 売上の拡大でオフセット
- 日清食品冷凍 … 売上…前年比+1.8% / 計画比▲3.3%
 - ✓ 中価格帯の冷凍パスタ(「スパ王」シリーズ、「もちっと生パスタ」)の売上拡大
 - ✓ 戦略商品(「具多辣椒担々麺」、おにぎり等)の販促強化
 - ✓ 原材料・物流費の高騰 / スパゲティを中心に価格改定(2015.3～)
 - ✓ 冷凍スパゲティの自主回収(2014.12)

菓子・飲料事業

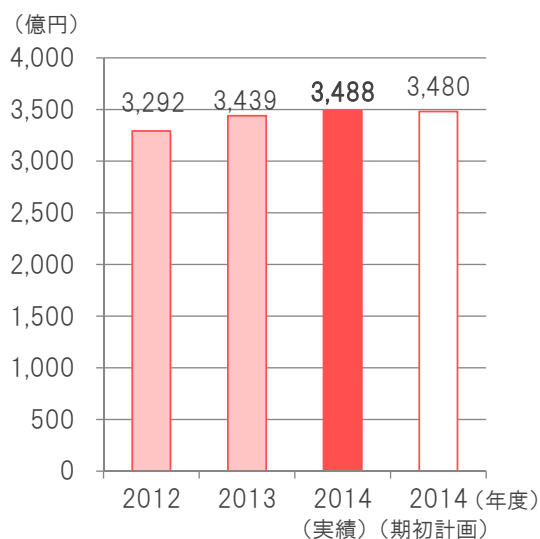
- 日清シスコ … **売上…前年比+11.1% / 計画比+7.8%**
 - ✓ 「ごろっとグラノーラ」シリーズの売上拡大
 - ✓ グラノーラ生産ラインの増強(2014.12)
 - ✓ 原材料費の高騰 / 一部、菓子の減量値上げ(2014秋)
- 日清ヨーク … **売上…前年比+2.8% / 計画比▲2.1%**
 - ✓ 「十勝のむヨーグルト」の売上拡大
 - ✓ 原料の調達事情(脱脂粉乳の供給量)による販促の抑制
 - ✓ 原材料(脱脂粉乳、レジン、紙容器)の高騰 / 価格改定(2014.10~)

国内その他

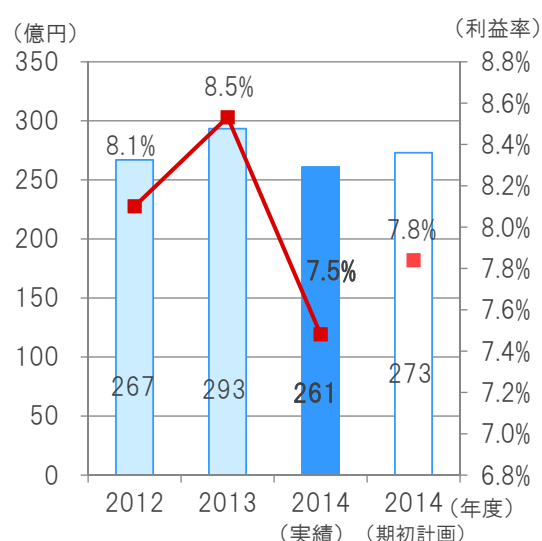
- ✓ グループ人材強化のための中途採用強化、育成の強化
- ✓ 新研究所(the WAVE/八王子)稼働による費用増
- ✓ グループ共通システム(ERP)の導入

- 売上高 / 日清食品、日清冷凍チルド、日清シスコなどの増収が貢献し、前年実績、期初計画を上回る
- 営業利益 / 原材料費、及び物流費の高騰が影響し減益

売上高

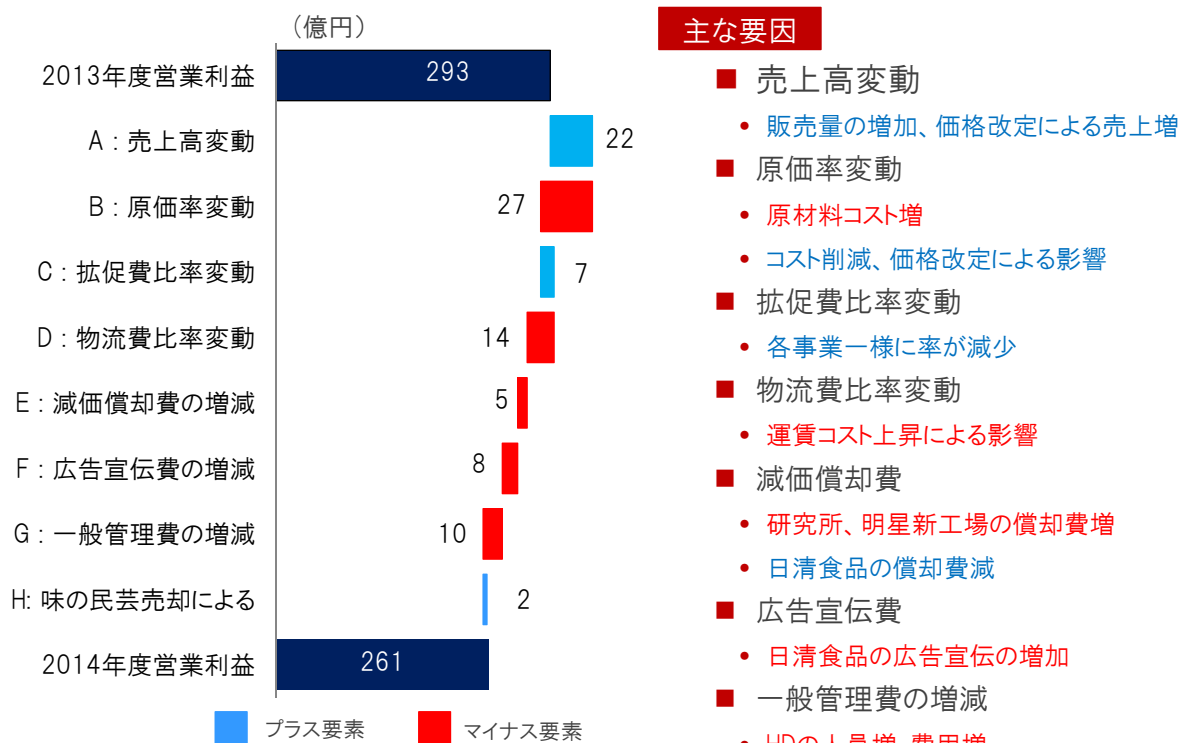


営業利益





(国内事業) 営業利益の増減要因分析



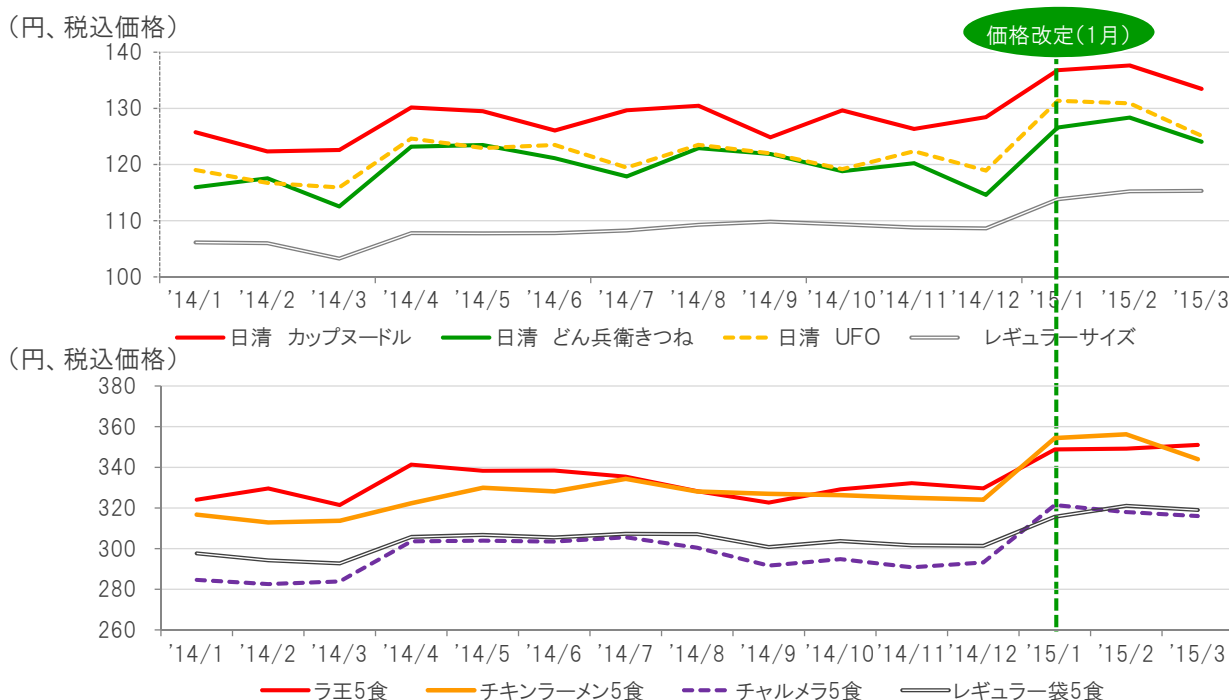
NISSIN FOODS HOLDINGS

※算出方法 / ①変動費(A,B,C,D)=(今期の売上×前期の売上高比率) - 今期費用 ②固定費(E,F,G)=(前期 - 今期)費用



(国内事業) 即席めん / 価格改定による市場価格の変化

即席めんの価格改定は予定通り、市場価格も上昇



NISSIN FOODS HOLDINGS

(海外事業) 総括 (1)

米州地域

- アメリカ … **売上は前年と同水準を確保、営業利益は原材料安も貢献し改善** (現地通貨ベース)
 - ✓ 既存商品(‘TOP RAMEN’、‘CUP NOODLES’)の収益性維持
 - ✓ 高付加価値商品の育成
 - ‘CUP NOODLES EASY FIDEOS’の発売
- メキシコ … **税制改正の影響もあり減収減益** (現地通貨ベース)
 - ✓ 税制改正(IEPS)の影響からの脱却

中国地域

- 香港 … **特売価格の見直しの影響により、売上は若干減少したが、営業利益は増益** (現地通貨ベース)
 - ✓ 特売価格の見直しにより単品あたりの収益性の改善 ⇒ 将来の収益力の維持、確保
 - ✓ 店頭価格の引き上げによる販売食数減(第2四半期)、現在は前年水準に回復基調
- 大陸 … **売上の拡大により増収増益** (現地通貨ベース)
 - ✓ 「合味道」のブランド強化
 - ⇒ 「合味道BIG」を華南エリアで発売
 - ✓ 営業所網の拡大
 - 300万人都市(60都市)へのアプローチ
 - ※60都市への展開完了(2014.12)

【中国大陸の進出都市数】

	2012年11月	2013年11月	2014年12月
営業所カバー	23	24	28
卸店カバー	21	30	32
未進出	16	6	0

(海外事業) 総括 (2)

アジア地域

- シンガポール
 - ✓ 収益基盤の安定
- インド
 - ✓ ‘Scoopies’による新カテゴリーの創生
 - ✓ ‘CUP NOODLES’による大都市展開
- ベトナム
 - ✓ 普及価格帯の袋めんの販促強化による売上の拡大
- タイ
 - ✓ 拡大するCVSチャネルの強化
 - ✓ 袋めんによるボリュームの拡大

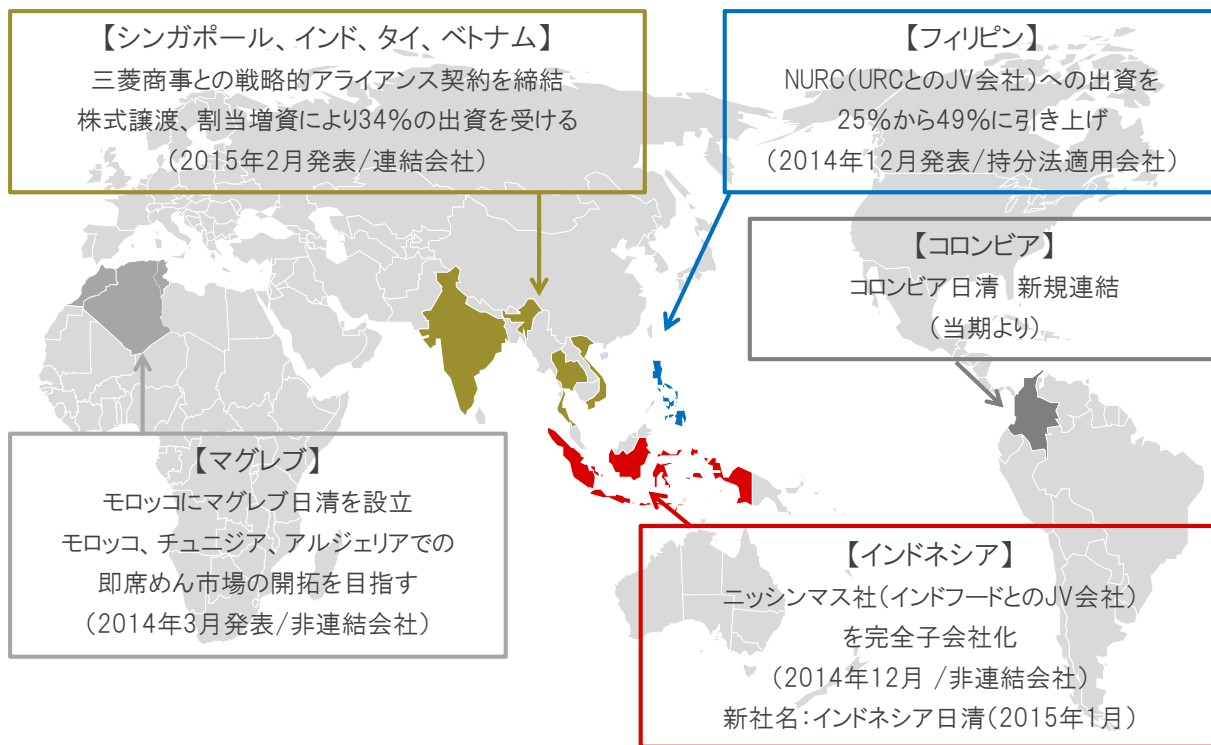


EMEA地域

- 欧州
 - ✓ 安定した収益基盤の構築
- トルコ
 - ✓ ‘MakarNeks’の育成のためのマーケティング投資とカップタイプの上市

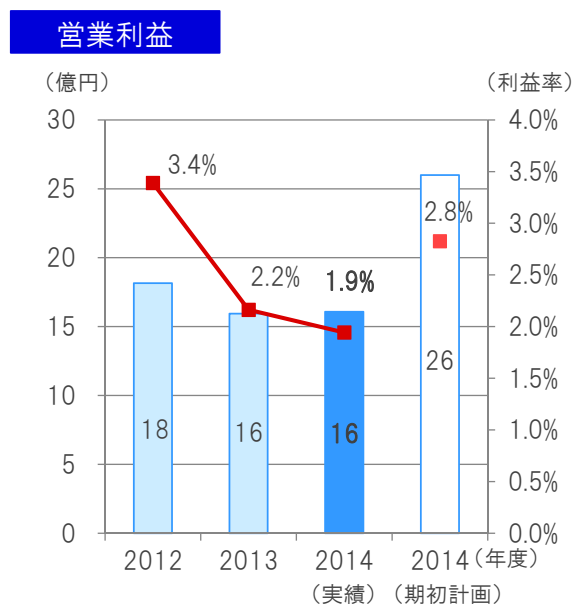
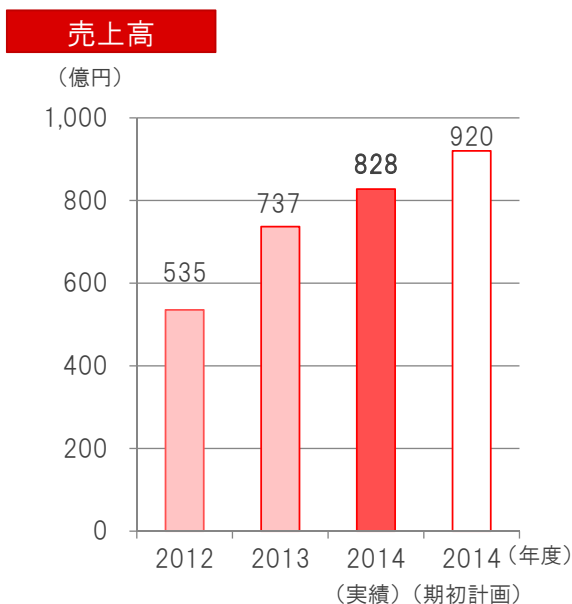


(海外事業) グローバル展開の加速



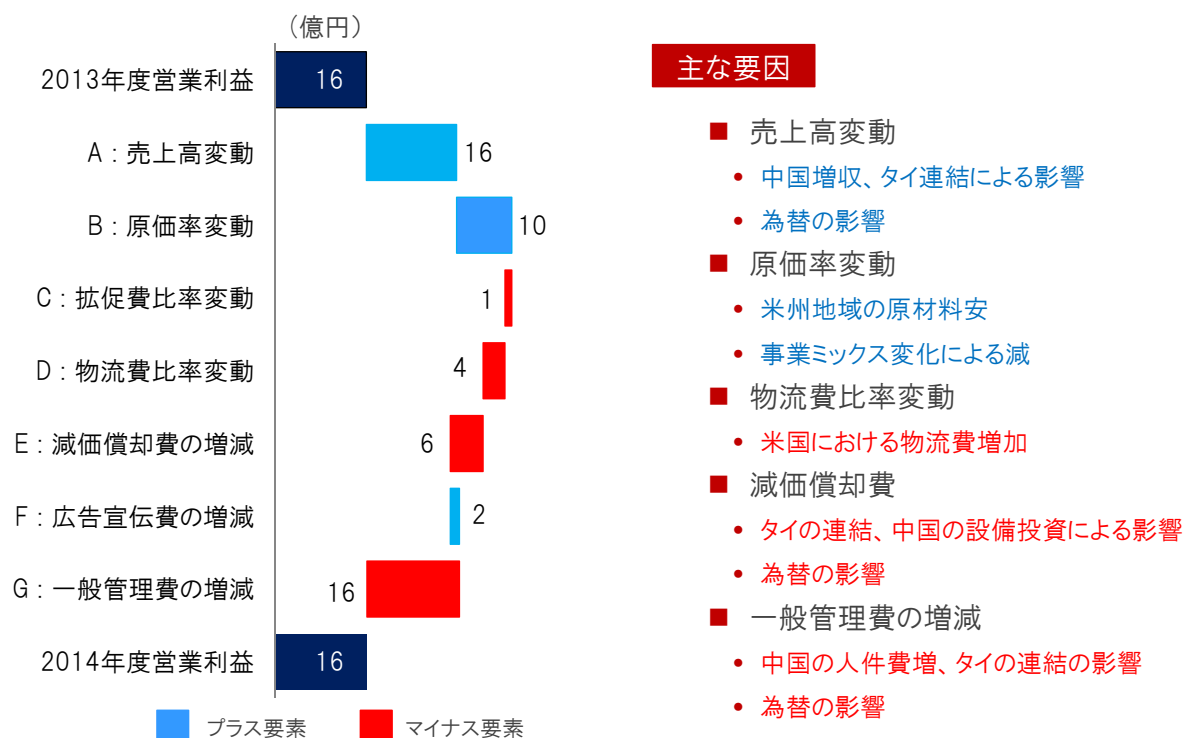
(海外事業) 売上・営業利益

- 売上高 / 特に中国の売上拡大が寄与し前年を上回る。欧州が伸び悩み計画は未達。
- 営業利益 / 中国・米州地域の増益分をアジア・EMEA地域の減益で相殺。計画未達。





(海外事業) 営業利益の増減要因分析



NISSIN FOODS
HOLDINGS

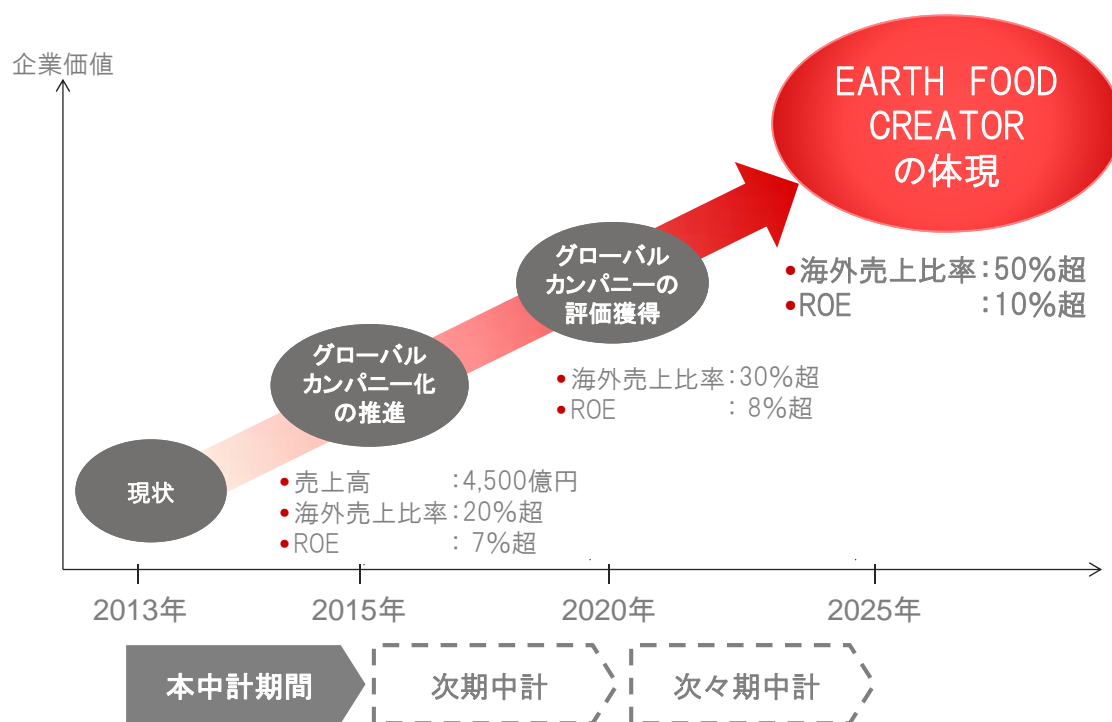
※算出方法 / ①変動費(A,B,C,D)=(今期の売上×前期の売上高比率) - 今期費用 ②固定費(E,F,G)=(前期 - 今期)費用

2015年度経営方針



日清食品グループの目指す姿

“EARTH FOOD CREATOR”の体現に向け、本中計では特に海外成長を図る



NISSIN FOODS HOLDINGS



(日清食品グループ全体) 経営方針

成長分野・成長エリアへの投資の加速と安全安心への投資を着実に実行

国内

- 成長分野への投資拡大 … 次なる収益基盤の構築
- 安全・安心への投資 … 消費者意識の高まりへの対応とリスクマネジメント
- グループシナジーの創出 … 生産性の双方向性を高め、効率的な生産体制を構築
- 主要ブランドの徹底強化による長期ブランドビジョンの構築 … ロイヤリティの醸成
- 原材料コスト高騰への対策 … グローバルSCMによる調達効率化

海外

- 中国地域の更なる販売強化と生産拠点の拡充 … 海外成長のための収益源
- 市場成長が期待できるアジア地域でのプレゼンスアップ … 中長期目線での収益基盤の構築
- ‘NISSIN’、‘CUP NOODLES’ブランドのアイデンティティの統一 … グローバル化の共通言語

その他

- コーポレートガバナンスをより強く意識した経営

NISSIN FOODS HOLDINGS

日清食品

強いブランド形成のためのマーケティング強化と市場環境変化への適応

HUNGRY TO WIN
世界に、食ってかかれ。

現状に満足しない、常に上を目指す強い気持ち

**Beyond
Instant Foods**

～第6の開発原則をつくれ～

常識にとられない即席めんの新たな可能性への挑戦

■ 「カップヌードル」の更なるブランド強化

強いブランドが持続的利益の供給源となる

世界の味をご家庭に！ 新たな価値の提案！

現状に満足しない品質へのこだわり！
常に進化を続ける国民的ブランド

お客様との強い絆



■ グローバルスタンダードの発信源

新しい技術革新は、いつも日清から



日清食品(続き)

■ 「ラ王」(袋)の圧倒的NO.1へ

2015年春
ノンフライ生タイプラーメンブランド
シェアNO.1を確保(当社調べ)

2015年
圧倒的NO.1
を目指す



■ 即席めん事業、**創業以来の最高売上**を目指す

■ グループ成長を支える原資の供給源として中心的な役割を果たす

明星食品

主カブランドの強化と提案型マーケティングの実践

■ 主カブランド徹底強化

✓ 広告展開を含めブランド強化を進める

■ 新コンセプト商品の開発と育成

✓ “糖質50%オフ”コンセプトの新製品を発売
「明星 低糖質麺 はじめ屋 糖質50%オフ」

■ 安全安心の追求とグループシナジーの創出

✓ 効率化を追求した省人化設備導入(埼玉第2工場)による安全安心の確保と日清食品との生産シナジーを創出





(国内事業) 低温事業 経営方針

日清食品チルド 付加価値ブランドの育成と技術の活用

- ブランドの徹底強化と収益基盤の安定化
 - ✓ 付加価値ブランドの育成
 - ✓ 新市場形成のための製品開発
 - ✓ ロイヤリティ育成のためのコミュニケーション強化
- 高い技術力を応用した新価値提案の継続



日清食品冷凍 成長カテゴリーへの集中と戦略商品のブランド強化、新チャネルの開拓

- 成長カテゴリーへの集中と戦略商品ブランド強化
 - ✓ 成長を続けるスパゲティ市場への商品強化(成長カテゴリー)
 - ✓ 「具多担々麺」、「おにぎり」、「炒飯」の徹底強化
- 新チャネルの開拓
 - CVSの冷食コーナー、レジ回りコーナーへの提案力強化
- 工場の稼働率向上による収益性の改善



(国内事業) 菓子・飲料事業 経営方針 (1)

日清シスコ 成長事業(グラノーラ)と創業事業(菓子)の両輪による成長を図る

■ シリアル事業

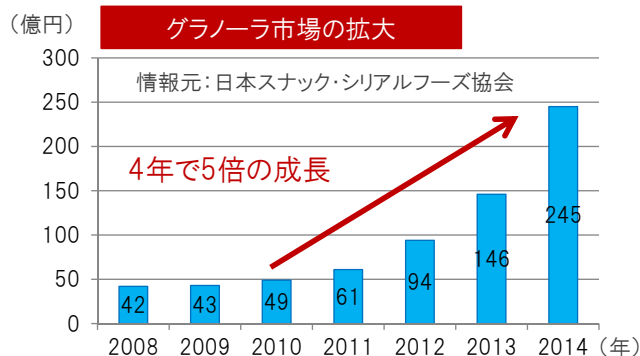
「ごろっとグラノーラ」の売上拡大



- ✓ 定番6品のリニューアルによるコンセプトの強化



- ✓ TVCM、大規模サンプリング、マネキン販売による認知率の向上と食機会の提案
- ✓ 生産能力の拡大による供給体制の確保・大容量タイプの販売再開



■ 菓子事業



サブブランドの再興 … 発売50周年の再成長

- ✓ バイラルマーケティングによるブランドへの共感強化
(「五五七二三二〇」という私立恵比寿中学を使った、覆面バンドによる情報発信)
- ✓ 年間を通じた商品展開とコミュニケーションプラン



日清ヨーグ 乳酸菌の新たな価値創造へのチャレンジ

- 主力ブランドの強化
 - ✓ 「ピルクル」 特保訴求の価値戦略
 - ✓ 「十勝のむヨーグルト」 フレーバーエクステンションによる売上拡大
- 乳酸菌の可能性を探求した基礎研究



ホールディングス

- プラットホーム経営の強化
 - ✓ チーフオフィサーを中心としたプラットホーム経営によりグループ成長をバックアップ
 - ✓ 日清ビジネスサポートをホールディングスに吸収し効率化を図る

米州地域 現地人社長による米国新経営体制と総代表による中南米のフォロー強化

- アメリカ
 - ✓ 既存ブランドの売上・利益の確保
 - ✓ 市場のニーズに合った商品の投入とマーケティング投資の検討
- メキシコ
 - ✓ 販売の回復と利益の確保
- その他
 - ✓ コロンビアにおける市場性の確認



中国地域 香港の収益強化と大陸での合味道ブランドの強化と生産体制の強化

- 香港
 - ✓ 既存ブランドの売上・利益の確保
 - ✓ 販売費用の適切な使用による収益性向上
- 大陸
 - ✓ ‘合味道’ブランドの強化と‘合味道BIG’の販売網の強化
 - ✓ 生産体制の強化



2015年度から中国の連結決算期は12月決算から 3月決算に変更いたします

アジア地域

成長戦略を担うアジア地域での積極的な投資と三菱商事とのアライアンス

- シンガポール
 - ✓ 収益基盤の安定
- インド
 - ✓ 大都市における‘CUP NOODLES’の売上拡大、‘Scoopies’の浸透
- ベトナム
 - ✓ 普及価格帯の袋めんの販促強化による売上の拡大
- タイ
 - ✓ CVSルートの強化と袋麺による末端強化



スポーツマーケティングの継続

‘CUP NOODLES’ブランドの
アイデンティティ統一

EMEA地域

欧州地域での収益力強化、トルコへの新規参入

- 欧州地域
 - ✓ 安定した経営基盤の構築
- トルコ
 - ✓ 即席パスタ‘MakarNeks’の育成、カップタイプの発売
- その他
 - ✓ マグレブ地域、ケニアにおける市場性の確認



2015年度
(2016年3月期)
事業計画



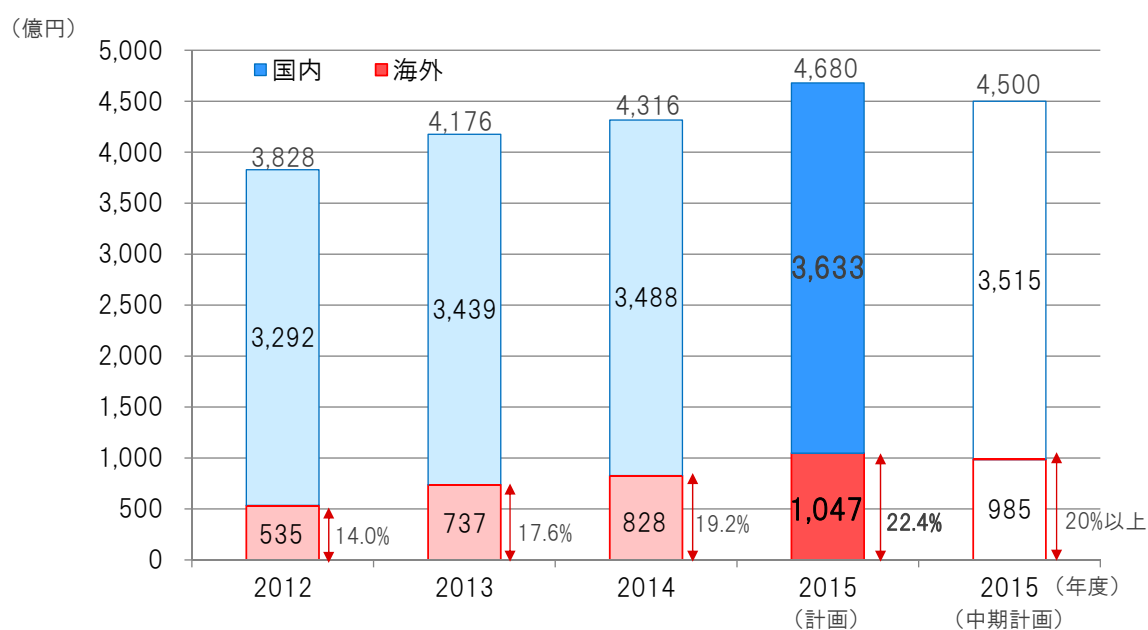
2015年度 事業計画 サマリー

	2014年度 (実績)		2015年度 (計画)	2015年度 (中期計画)
売上高(億円)	4,316	↑	4,680	4,500
うち 海外売上高	828	↑	1,047	985
営業利益(億円)	243	↑	245	310
経常利益(億円)	330	↓	300	360
当期利益(億円)	185	↑	200	230
営業利益率	5.6%	↓	5.2%	6.9%
経常利益率	7.6%	↓	6.4%	8.0%
ROE	5.3%	↑	5.4%	7.2%

NISSIN FOODS
HOLDINGS

(連結) 売上計画

グループ連結売上高 **過去最高を更新する計画を作成**

NISSIN FOODS
HOLDINGS



(セグメント別) 売上計画

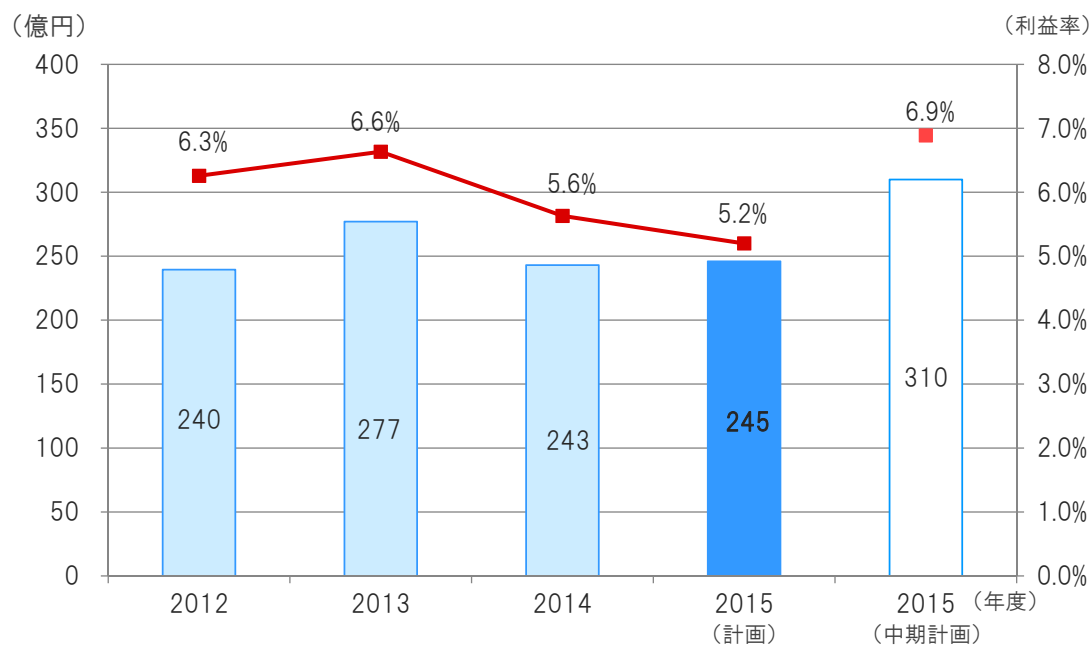
(億円)

	2015年度 事業計画	2014年度 通期実績	対前年増減額/率		2015年度 中期計画	対中計増減額/率	
日清食品	2,227	2,158	+69	+3.2%			
明星食品	416	392	+24	+6.1%			
即席めん事業計	2,643	2,550	+93	+3.7%	2,520	+123	+4.9%
低温事業	572	566	+6	+1.0%	580	▲8	▲1.4%
菓子・飲料事業	387	343	+44	+12.9%	400	▲13	▲3.3%
その他	31	30	+1	+4.9%	15	+16	+106.7%
国内計	3,633	3,488	+145	+4.2%	3,515	+118	+3.4%
米州地域	413	357	+56	+15.5%	378	+35	+9.3%
中国地域	469	345	+124	+35.9%	322	+147	+45.7%
アジア地域	106	78	+28	+35.6%	180	▲74	▲41.1%
EMEA地域	59	47	+12	+26.0%	105	▲46	▲43.8%
海外計	1,047	828	+219	+26.5%	985	+62	+6.3%



(連結) 営業利益計画

グループ力強化のためのコスト増を売上の伸長でカバーし増益を予定





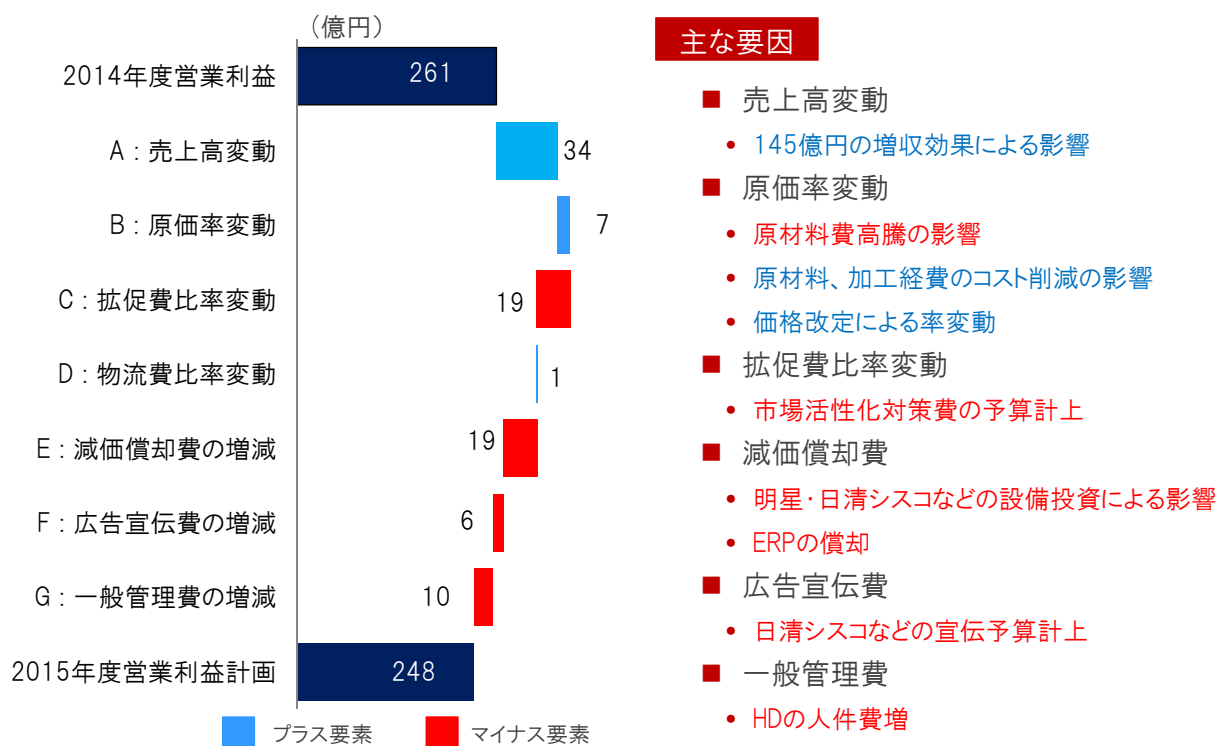
(セグメント別) 営業利益計画

(億円)

	2015年度 事業計画	2014年度 通期実績	対前年増減額/率		2015年度 中期計画	対中計増減額/率	
日清食品	206	236	▲30	▲12.8%			
明星食品	8	14	▲6	▲43.8%			
即席めん事業計	214	251	▲37	▲14.6%	272	▲58	▲21.3%
低温事業	3	△2	+5	-	14	▲11	▲78.6%
菓子・飲料事業	17	13	+4	+29.2%	19	▲2	▲10.5%
その他	14	△1	+15	-	12	+2	+16.7%
国内計	248	261	▲13	▲5.0%	317	▲69	▲21.8%
米州地域	5	7	▲2	▲24.5%	8	▲3	▲37.5%
中国地域	41	33	+8	+25.1%	27	+14	+51.9%
アジア地域	△18	△22	+4	-	1	▲19	-
EMEA地域	△2	△1	▲1	-	10	▲12	-
海外計	26	16	+10	+61.7%	46	▲20	▲43.5%
調整額	△29	△34	+5	-	△53	+24	-
営業利益計	245	243	2	+0.8%	310	▲65	▲21.0%
(退職給付費用の影響を除く)	226	232	▲6	▲2.6%			

NISSIN FOODS
HOLDINGS

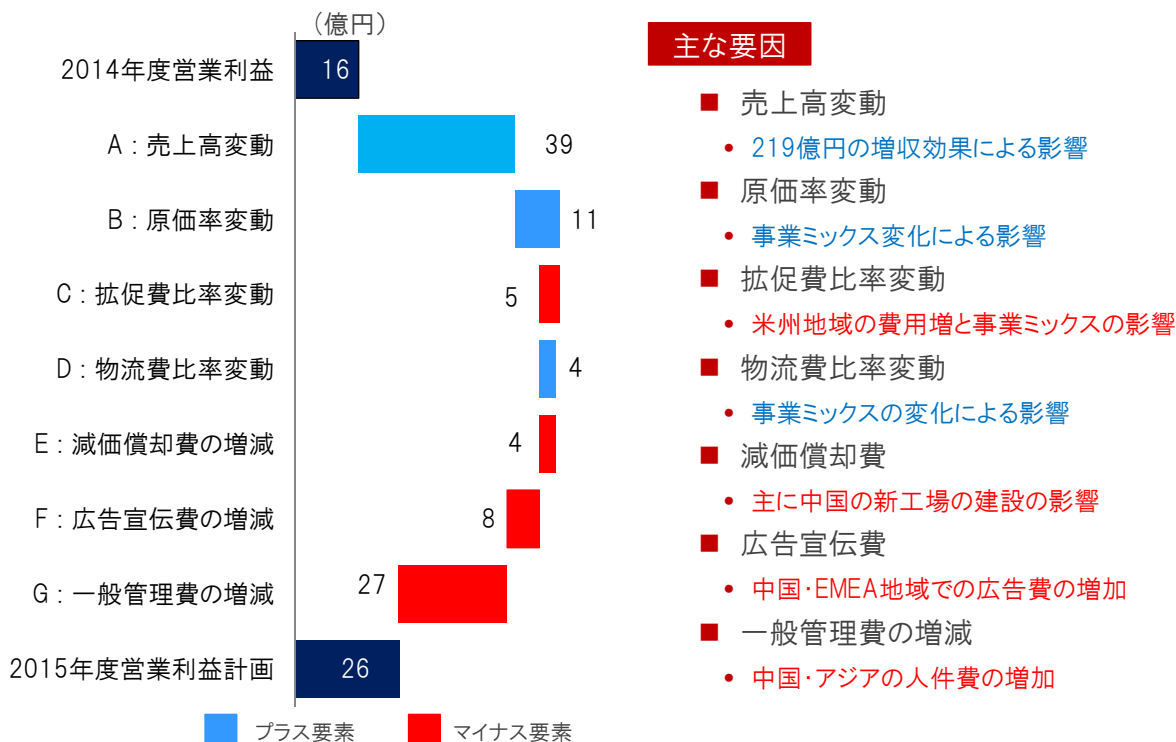
(国内事業) 営業利益 増減要因分析 (前年比較)

NISSIN FOODS
HOLDINGS

※算出方法 / ①変動費(A,B,C,D)=(今期の売上×前期の売上高比率) - 今期費用 ②固定費(E,F,G)=(前期 - 今期)費用



(海外事業) 営業利益 増減要因分析 (前年比較)



主な要因

- 売上高変動
 - 219億円の増収効果による影響
- 原価率変動
 - 事業ミックス変化による影響
- 拡促費比率変動
 - 米州地域の費用増と事業ミックスの影響
- 物流費比率変動
 - 事業ミックスの変化による影響
- 減価償却費
 - 主に中国の新工場の建設の影響
- 広告宣伝費
 - 中国・EMEA地域での広告費の増加
- 一般管理費の増減
 - 中国・アジアの人件費の増加

NISSIN FOODS HOLDINGS

※算出方法 / ①変動費(A,B,C,D)=(今期の売上×前期の売上高比率) - 今期費用 ②固定費(E,F,G)=(前期 - 今期)費用



(連結) 投資計画、減価償却費

投資計画

設備投資・事業投資は、中計期間3か年の総額1,150億円の範囲内でコントロールして使用

設備投資 2015年度(計画) 382億円

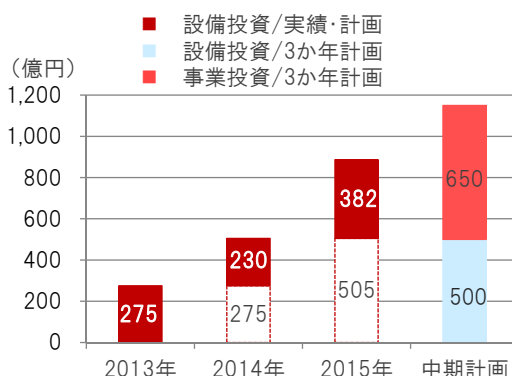
(方針)

- 成長セグメント・成長エリアでの生産能力拡充
- 生産の効率化、コスト削減のための設備投資
- 安全安心を確立するための設備投資
- グループインフラの強化

事業投資 中期3か年 予算枠 650億円

(方針)

- グループ成長を加速するM&A案件など、国内・海外の競争力強化のための投資を適宜検討



減価償却費 2015年度(計画) 178億円

(主な内容)

- ✓ 工場新設・設備増強による投資の結果
- ✓ ERP投資の償却費増 など

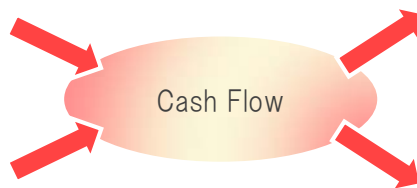
2012年度	2013年度	2014年度	2015年度(計画)
143	145	154	178

NISSIN FOODS HOLDINGS

キャッシュフロー

営業CF
335 億円

資金の不足分は、現預金及び
投資有価証券の取り崩しや、各
種ファイナンスを検討



株主還元

配当総額 88 億円
1株当たり配当予想:80円
(上期40円、下期40円)

投資予算

設備投資
382億円
事業投資 等

設備投資・事業投資は、中計期間3か年の総額1,150億円の範囲内でコントロールして使用

株主還元

(方針)

- ① 配当/連結配当性向40%以上を目安とする
- ② 自己株式取得/必要とされるときには自己株式取得を検討する

1株当たり配当金

増配予定
75円→80円

配当予想
上期40円、下期40円、通期80円

(配当性向)

2012年度	2013年度	2014年度	2015年度 (計画)	2015年度 (中期計画)
43.8%	42.9%	44.7%	40%超	40%以上



日清食品ホールディングス株式会社

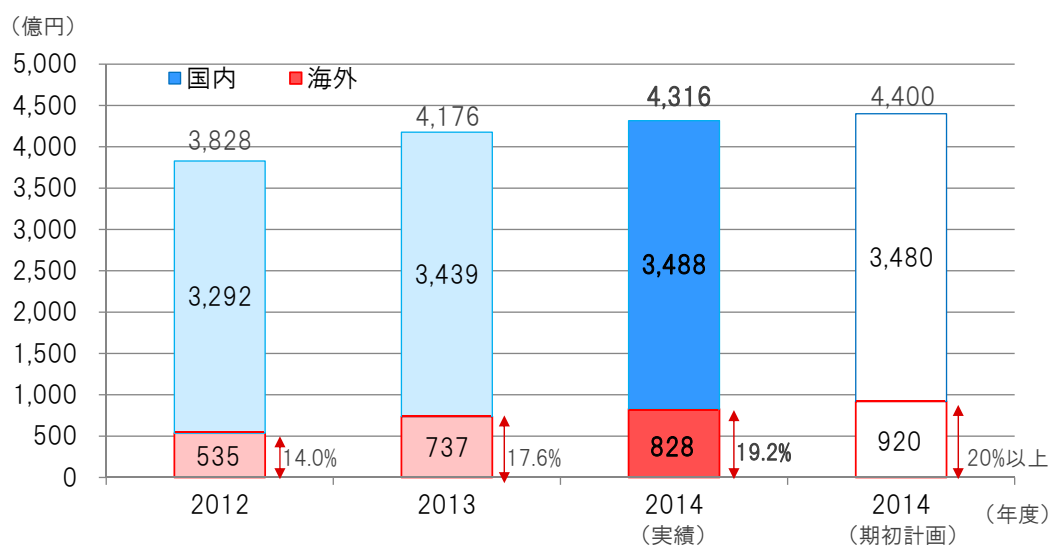
参考資料



(連結) 2014年度 売上高推移

グループ連結売上高 過去最高を更新

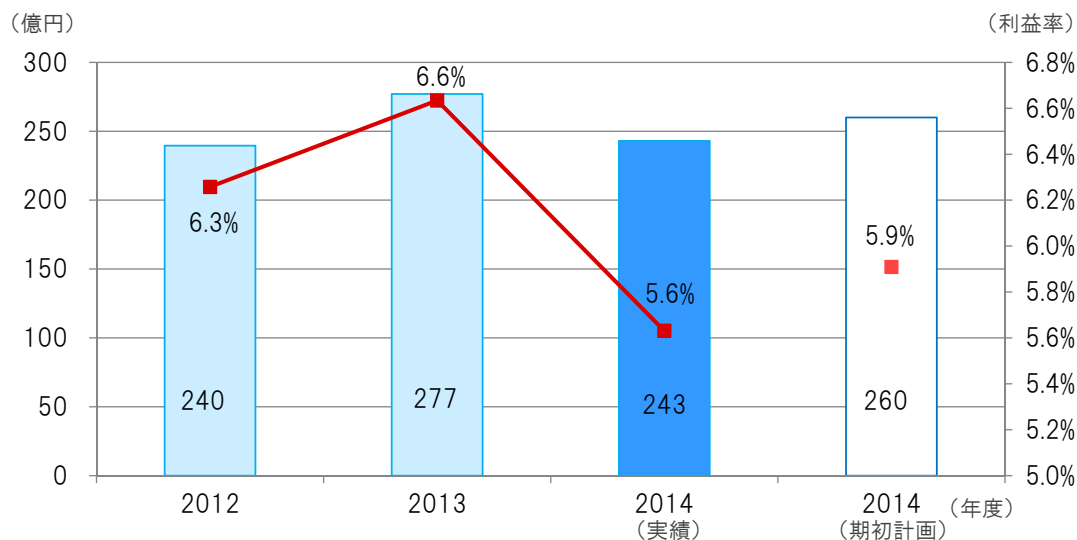
- 国内/日清食品、低温事業、菓子・飲料事業が売上を牽引し増収
- 海外/主に中国事業の成長が寄与し増収
- 海外売上の全体構成比は中計目標の20%近くにまで拡大



(連結) 2014年度 営業利益推移

国内での原材料費・物流費の上昇、グローバル化に伴うコスト増で減益

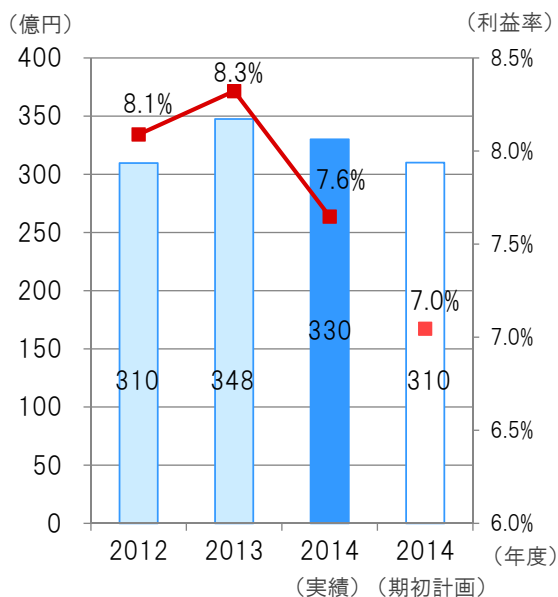
- 国内 / 原材料費・物流費大幅増、即席めん中心に価格改定を実施するも減益
- 海外 / 中国・米州地域で増益、アジア・EMEAの赤字拡大で全体では前年並みの利益で着地
- その他 / グローバル体制の強化、新研究所の稼働、ERPの導入などの費用増



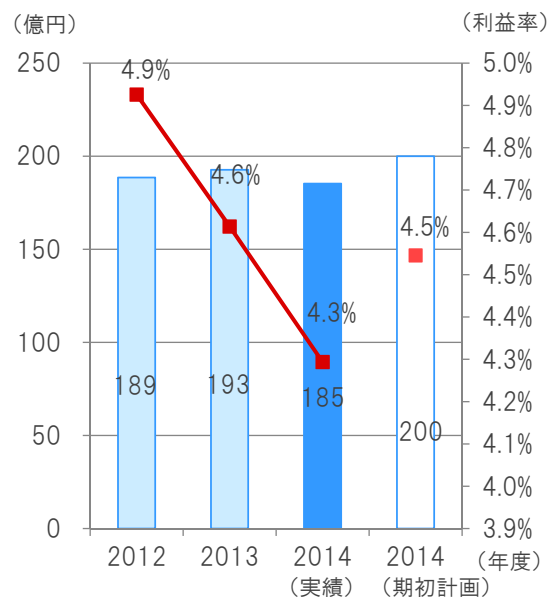
(連結) 2014年度 経常利益・当期純利益推移

- 経常利益 / 営業外収益は前年に比べ増加したが、営業利益減が響き減益
- 当期純利益 / 特別利益の減少、特別損失の増加などの影響で税前利益減少、当期純利益減益

経常利益

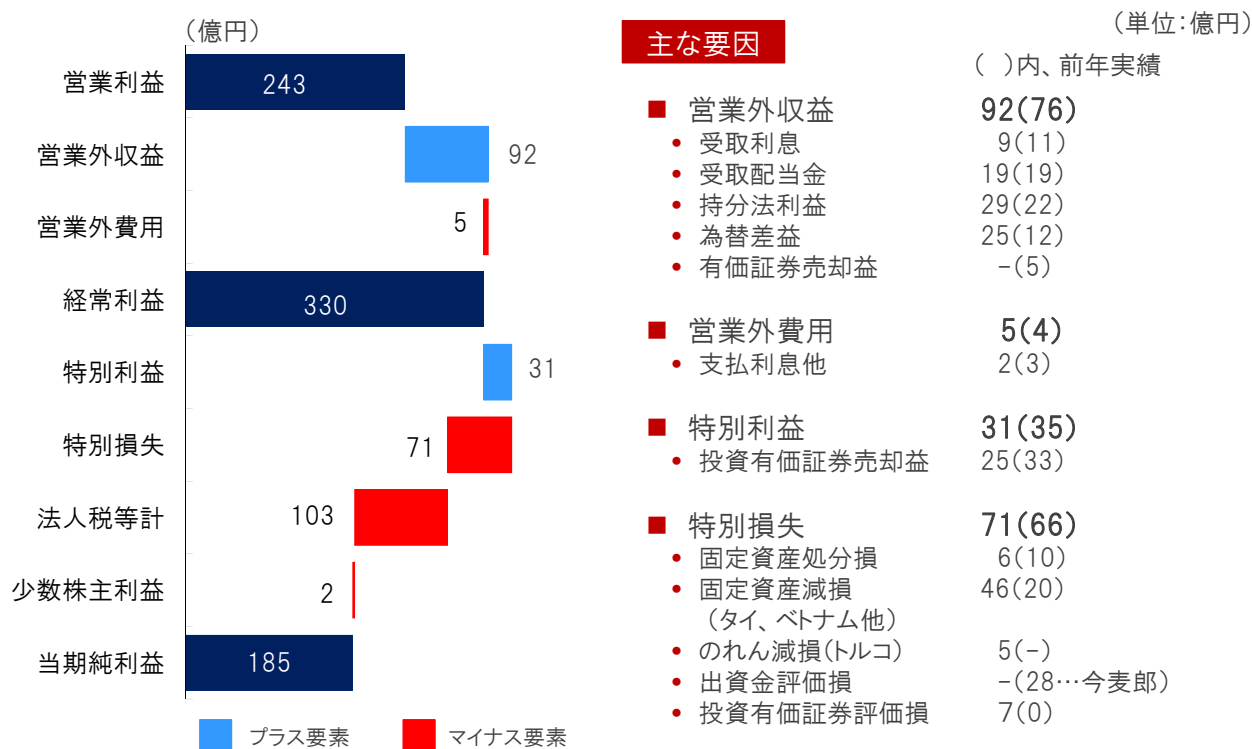


当期純利益





(連結) 2014年度 営業外損益、特損益等



(連結) 2014年度 キャッシュフロー(サマリー)

キャッシュフロー

(億円)

		2012年度	2013年度	2014年度
営業CF	税前利益	294	317	290
	減価償却費	143	145	154
	他	△117	△160	△141
		320	302	303
投資CF	設備投資	△228	△236	△235
	他	△85	141	187
		△313	△95	△48
財務CF	配当金	△83	△83	△83
	他	△18	△2	3
		△101	△85	△80



(セグメント別) 2014年度 売上高

(億円)

	2014年度 通期実績	2013年度 通期実績	対前年増減額/率		2014年度 期初計画	対計画増減額/率	
日清食品	2,158	2,109	+49	+2.3%	2,156	+2	+0.1%
明星食品	392	396	▲4	▲0.9%	402	▲10	▲2.5%
即席めん事業計	2,550	2,505	+45	+1.8%	2,558	▲8	▲0.3%
低温事業	566	548	+18	+3.4%	564	+2	+0.4%
菓子・飲料事業	343	361	▲18	▲4.9%	331	+12	+3.6%
その他	30	26	+3	+13.3%	27	+3	+9.4%
国内計	3,488	3,439	+49	+1.4%	3,480	+8	+0.2%
米州地域	357	322	+35	+10.9%	376	▲19	▲4.9%
中国地域	345	299	+46	+15.4%	380	▲35	▲9.2%
アジア地域	78	55	+23	+41.3%	100	▲22	▲21.8%
EMEA地域	47	60	▲14	▲22.4%	64	▲17	▲26.8%
海外計	828	737	+91	+12.3%	920	▲92	▲10.0%

※菓子・飲料事業の前年実績には昨年1月に株式譲渡により連結対象外となった「味の民芸FS」の販売実績が第3四半期まで含まれています。



(セグメント別) 2014年度 営業利益

	2014年度 通期実績	2013年度 通期実績	対前年増減額/率		2014年度 期初計画	対計画増減額/率	
日清食品	236	257	▲21	▲8.0%	221	+15	+7.0%
明星食品	14	20	▲5	▲27.5%	13	+1	+9.6%
即席めん事業計	251	277	▲26	▲9.4%	234	+17	+7.1%
低温事業	△2	5	▲7	-	9	▲11	-
菓子・飲料事業	13	12	+1	+12.1%	15	▲2	▲12.3%
その他	△1	0	▲1	-	15	▲16	-
国内計	261	293	▲32	▲11.1%	273	▲12	▲4.4%
米州地域	7	5	+1	+21.9%	9	▲2	▲26.4%
中国地域	33	28	+4	+15.2%	35	▲2	▲6.4%
アジア地域	△22	△16	▲6	-	△21	▲1	-
EMEA地域	△1	△2	+1	-	3	▲4	-
海外計	16	16	+0	+0.9%	26	▲10	▲38.2%
調整額	△34	△32	▲2	-	△39	+5	-
営業利益計	243	277	▲34	▲12.3%	260	▲17	▲6.5%
(退職給付費用の影響を除く)	232	270	▲38	▲14.2%	253	▲21	▲8.3%

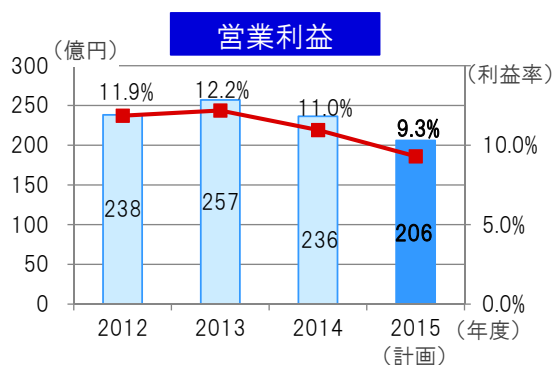
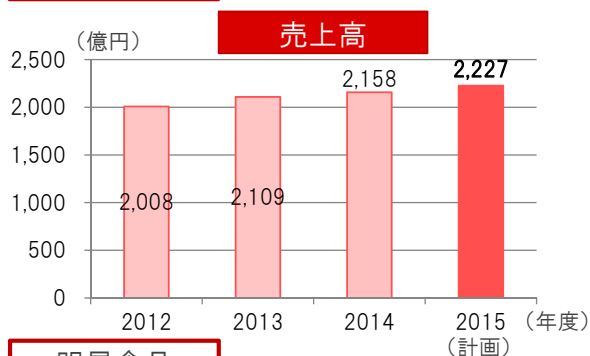
※菓子・飲料事業の前年実績には昨年1月に株式譲渡により連結対象外となった「味の民芸FS」の販売実績が第3四半期まで含まれています。

(単位:億円)

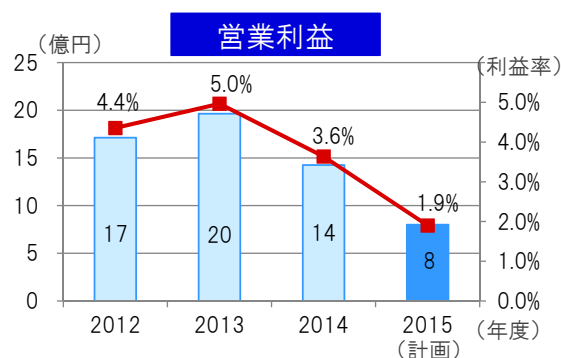
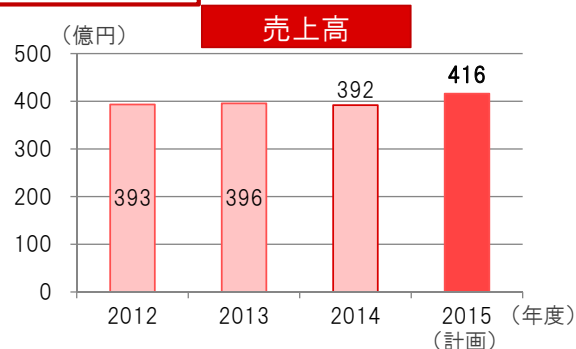


(国内事業) 2015年度 売上・利益計画 日清食品、明星食品

日清食品



明星食品

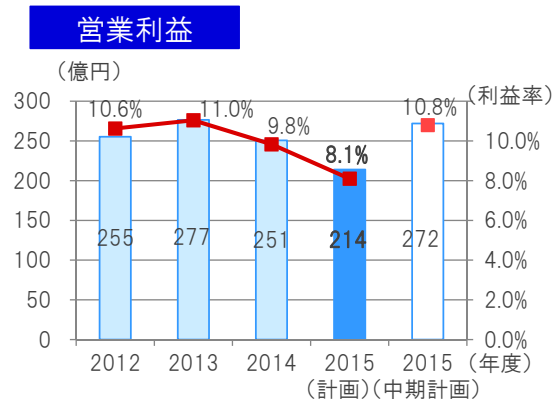
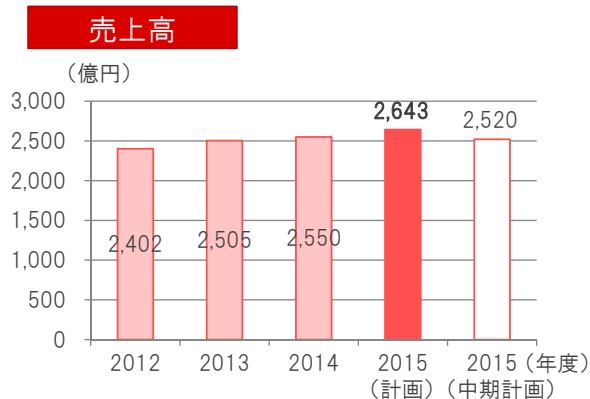


NISSIN FOODS HOLDINGS



(国内事業) 2015年度 売上・利益計画 即席めん事業

即席めん事業



(参考) 明星食品 連結消去前(セグメント間取引が含まれた)のグループ単体の売上高 (億円)

	2015年度 通期計画	15/14増減		2014年度 通期実績	14/13増減		2013年度 通期実績
		額	率		額	率	
明星食品G	478	+38	+8.6%	440	+27	+6.5%	413
(セグメント間取引)	(62)	(+14)	(+29.2%)	(48)	(+31)	(+182%)	(17)
明星食品G(連結実績)	416	+24	+6.1%	392	△4	▲0.9%	396

※セグメント間取引の増加:主に「明星食品 埼玉工場」での日清食品製品の生産受託増加

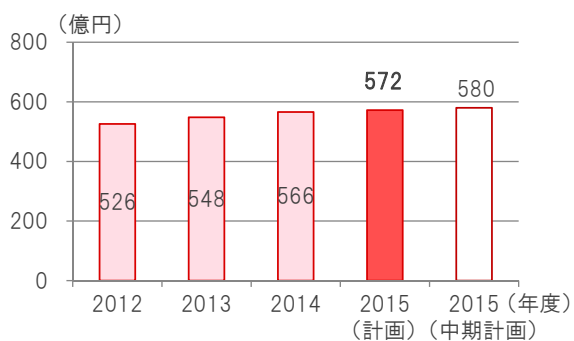
NISSIN FOODS HOLDINGS



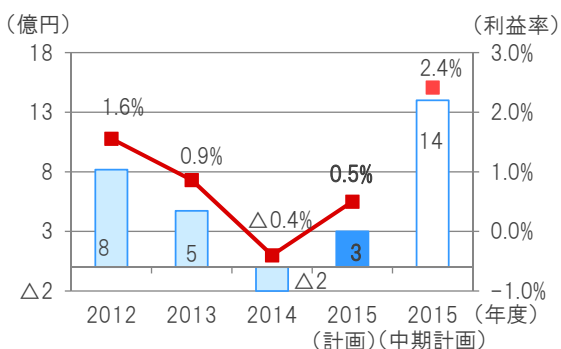
(国内事業) 2015年度 売上・利益計画 低温事業

低温事業

売上高



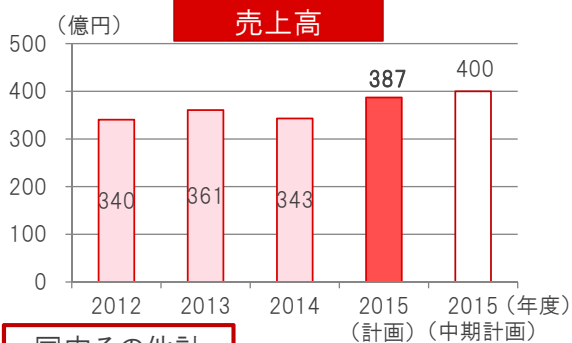
営業利益



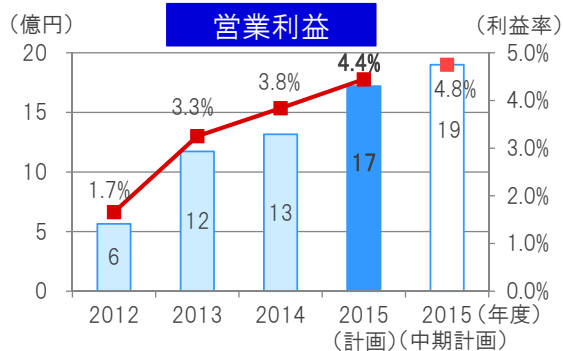
(国内事業) 2015年度 売上・利益計画 菓子・飲料事業、その他 国内グループ

菓子・飲料事業

売上高

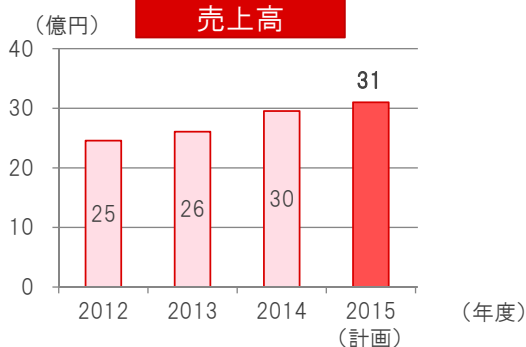


営業利益

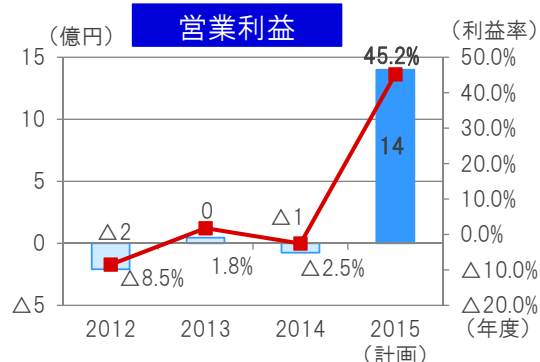


国内その他計

売上高



営業利益

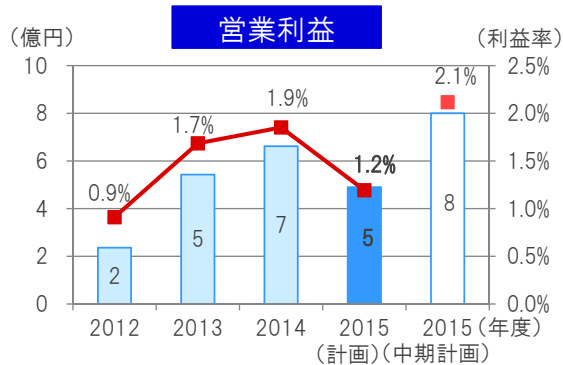
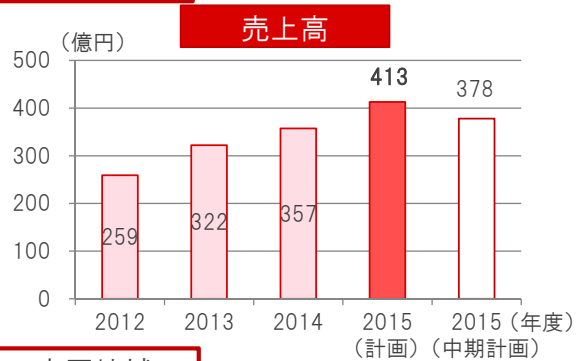


※味の民芸フードサービスは2014年1月に株式譲渡しました。2013年度の3四半期まで実績が入っています。

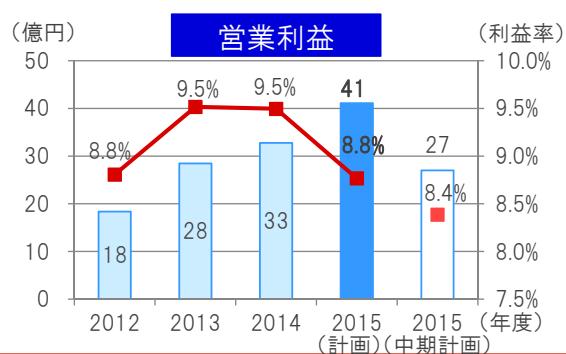
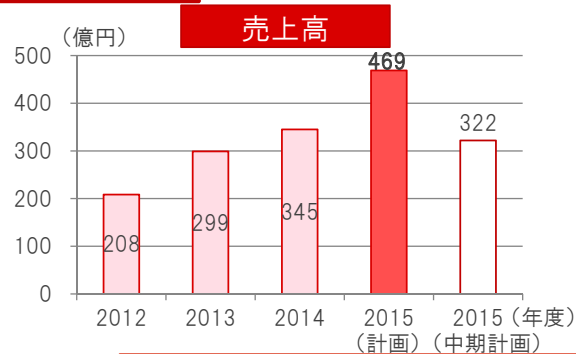


(海外事業) 2015年度 売上・利益計画 米州地域・中国地域

米州地域

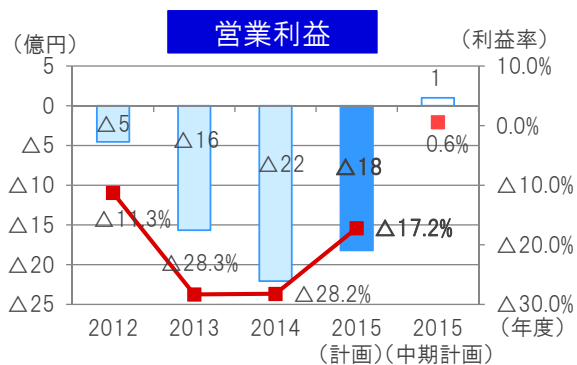
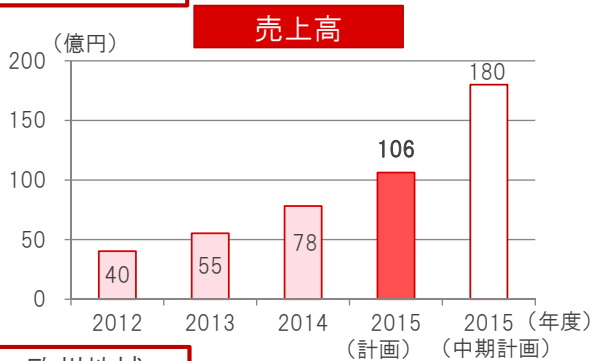


中国地域

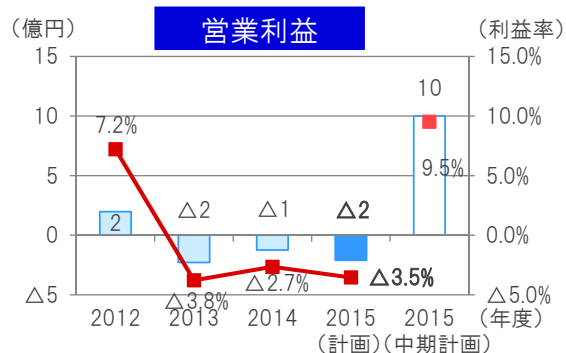
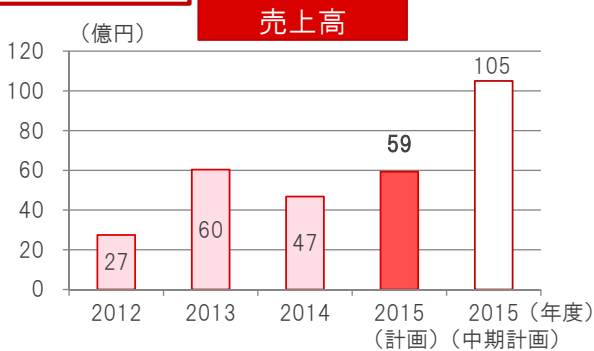


(海外事業) 2015年度 売上・利益計画 アジア地域・EMEA地域

アジア地域

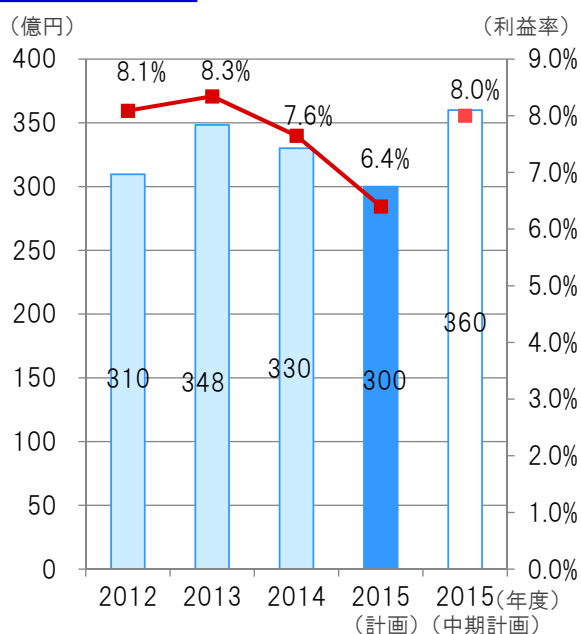


欧州地域

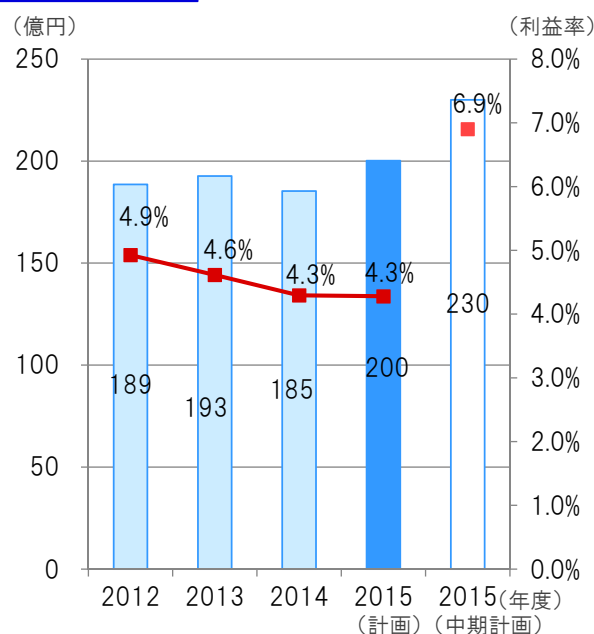


経常利益は減益を計画するが、当期純利益は増益を見込む

経常利益



当期純利益



(単位: 億円)

	2015年度 事業計画	2014年度 通期実績	対前年増減額/率		2015年度 中期計画	対中計増減額/率	
国内事業会社 計	3,602	3,459	+143	+4.1%	3,500	+102	+2.9%
国内 その他	31	30	+1	+4.9%	15	+16	+106.7%
国内 計	3,633	3,488	+145	+4.2%	3,515	+118	+3.4%
海外 計	1,047	828	+219	+26.5%	985	+62	+6.3%
売上高	4,680	4,316	+364	+8.4%	4,500	+180	+4.0%
国内事業会社 計	234	262	▲28	▲10.6%	305	▲71	▲23.3%
国内 その他	14	△1	+15	—	12	+2	+16.7%
国内 計	248	261	▲13	▲5.0%	317	▲69	▲21.8%
海外 計	26	16	+10	+61.7%	46	▲20	▲43.5%
調整額 等	△29	△34	+5	—	△53	+24	—
営業利益	245	243	+2	+0.8%	310	▲65	▲21.0%
(退職給付費用の影響を除く)	226	232	▲6	▲2.6%	—	—	—
営業外収支	—	87	—	—	—	—	—
経常利益	300	330	▲30	▲9.0%	360	▲60	▲16.7%
特別収支	—	△40	—	—	—	—	—
税引前当期純利益	—	290	—	—	—	—	—
当期純利益	200	185	+15	+8.1%	230	▲30	▲13.0%



日清食品ホールディングス株式会社

NISSIN FOODS
HOLDINGS

2014年度（2015年3月期） 通期決算 補足資料

	ページ
連結損益計算書	
1.業績ハイライト	1
2.連結損益計算書	1
セグメント別業績及び予想	
1.セグメント別・四半期別 売上	2
2.セグメント別・四半期別 営業利益	2
連結期間	
1.連結期間	3
2.主な連結対象となる国、または事業会社	3
3.持分法適用会社の実績・四半期別	3
営業利益の増減要因	
1.営業利益の増減推移(4Q、2014年度)	4
2.営業利益の増減予想(2015年度)	4
(参考)退職給付会計の影響	4
主要為替レートについて	
1.各国為替レート	5
2.為替レート影響を除外した海外事業の業績比較(年度)	5
連結貸借対照表の増減	6
主要経営指標	7
中期経営計画(2013年4月発表)ダイジェスト及び進捗	8
ヒストリカルデータ	
1.営業利益推移	9
2.当期純利益・EPS推移	9
3.自己資本と自己資本利益率(ROE)推移	9
主な日清グループ海外進出企業 (2014年度末時点)	10
IR関連リリース・トピックス	11
即席めん業界資料	
国内即席めん類の袋めん・カップめん別総生産量推移(2005年～2014年)	12
主要製品 レギュラー製品量販店平均売価(税込) 推移(2008/1-2015/3)	12
国内即席めん類の総生産数量・総生産額推移(2012/4-2015/3)	13
国内各事業の市場データ	14
即席めんの世界市場(地域別)(2011-2014年)	15

連結損益計算書

1.業績ハイライト

単位: 億円

項 目	2013年度(2014年3月期)			2014年度(2015年3月期)			2015年度(2016年3月期)計画		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
1 売上高	1,933	2,244	4,176	2,020	2,296	4,316	2,220	2,460	4,680
5 営業利益	100	177	277	94	149	243	94	151	245
7 経常利益	136	213	348	132	198	330	120	180	300
12 当期純利益	85	107	193	81	104	185	80	120	200

2. 連結損益計算書 (2014年4月～2015年3月)

単位: 億円

項 目	2013年度		2014年度		前年度比%	
	金額	売上比%	金額	売上比%		
1 売上高	4,176	100.0%	4,316	100.0%	+3.3%	
2 売上原価	2,317	55.5%	2,434	56.4%	+5.1%	
	退職給付費用影響額(原価分)	△ 4	-0.1%	△ 5	-0.1%	-
売上原価計	2,313	55.4%	2,429	56.3%	+5.0%	
3 売上総利益	1,863	44.6%	1,887	43.7%	+1.3%	
4 販管費	拡促費	762	18.2%	781	18.1%	+2.6%
	広告宣伝費	119	2.8%	124	2.9%	+4.8%
	物流費	242	5.8%	271	6.3%	+11.7%
	退職給付費用影響額(販管費)	△ 3	-0.1%	△ 6	-0.1%	-
	一般経費	467	11.2%	474	11.0%	+1.5%
販管費計	1,586	38.0%	1,644	38.1%	+3.6%	
5 営業利益	277	6.6%	243	5.6%	-12.3%	
6 営業外収益	受取利息	11	0.3%	9	0.2%	-18.0%
	受取配当金	19	0.5%	19	0.4%	-1.1%
	持分法投資利益	22	0.5%	29	0.7%	+36.0%
	為替差損益	12	0.3%	25	0.6%	+111.2%
	支払利息	△ 3	-0.1%	△ 2	-0.1%	-
	その他	11	0.3%	7	0.2%	-30.5%
営業外収支	71	1.7%	87	2.0%	+21.6%	
7 経常利益	348	8.3%	330	7.6%	-5.3%	
8 特別損益	固定資産処分損益	△ 8	-0.2%	△ 2	0.0%	-
	投資有価証券売却益	33	0.8%	25	0.6%	-24.8%
	減損損失	△ 20	0.5%	△ 46	-1.1%	-
	のれん減損損失	-	-	△ 5	-0.1%	-
	その他	△ 36	-0.9%	△ 12	-0.3%	-
特別収支	△ 31	-0.7%	△ 40	-0.9%	-	
9 税金等調整前当期純利益	317	7.6%	290	6.7%	-8.5%	
10 法人税等計	124	3.0%	103	2.4%	-17.2%	
11 少数株主利益	0	0.0%	2	0.0%	+928.7%	
12 当期純利益	193	4.6%	185	4.3%	-4.0%	
13 包括利益	374	9.0%	380	8.8%	+1.5%	

注: 記載金額については、億円未満を四捨五入で表示。前年同期比については、千円単位で算出し小数点第2位を四捨五入。

セグメント別業績及び業績予想

1. セグメント別・四半期別 売上 (1Q＝第1四半期、各事業会社の子会社(HDからは孫会社)を含む)

単位: 億円

	事業概要	2013年度					2014年度					14実績 VS 13実績	14年度 計画	14実績 VS 14計画	15年度 計画	15計画VS 14実績
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期					
日清食品	即席麺	452	481	642	535	2,109	461	504	664	529	2,158	+2.3%	2,156	+0.1%	2,227	+3.2%
明星食品	即席麺	96	92	108	100	396	92	89	110	101	392	-0.9%	402	-2.5%	416	+6.1%
日清食品チルド	チルド															
日清食品冷凍	冷食	131	139	145	133	548	136	144	150	137	566	+3.4%	564	+0.4%	572	+1.0%
日清シスコ ^{※1}	菓子															
日清ヨーケ ^{※1}	飲料	93	89	95	83	361	91	86	82	83	343	-4.9%	331	+3.6%	387	+12.9%
味の民芸 ^{※1}	外食															
国内その他 ^{※1,2}		5	6	8	7	26	8	7	9	6	30	+13.3%	27	+9.4%	31	+4.9%
国内計		776	808	998	858	3,439	789	830	1,014	855	3,488	+1.4%	3,480	+0.2%	3,633	+4.2%
米州地域	即席麺	78	74	83	88	322	75	87	97	99	357	+10.9%	376	-4.9%	413	+15.5%
中国地域	即席麺	66	75	79	78	299	88	80	88	89	345	+15.4%	380	-9.2%	469	+35.9%
アジア地域 ^{※1}	即席麺	12	12	13	18	55	18	19	20	21	78	+41.3%	100	-21.8%	106	+35.6%
EMEA地域 ^{※1,3}	即席麺	16	15	12	16	60	14	10	10	12	47	-22.4%	64	-26.8%	59	+26.0%
海外計		172	176	187	201	737	195	196	215	222	828	+12.3%	920	-10.0%	1,047	+26.5%
グループ計		949	984	1,185	1,059	4,176	984	1,027	1,229	1,076	4,316	+3.3%	4,400	-1.9%	4,680	+8.4%

※1:「決算短信」のセグメント情報におきましては「その他」に含めています。(「味の民芸」は2014年1月に全株を株式譲渡。)

※2: 日清食品HD、日清食品ビジネスサポート、日清食品アセットマネジメント等

※3: 2013年度よりセグメントの名称を「欧州地域」から「EMEA」へ変更しています。

2. セグメント別・四半期別 営業利益

単位: 億円

	事業概要	2013年度					2014年度					14実績 VS 13実績	14年度 計画	14実績 VS 14計画	15年度 計画	15計画VS 14実績
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期					
日清食品	即席麺	53	42	105	58	257	44	44	101	47	236	-8.0%	221	+7.0%	206	-12.8%
明星食品	即席麺	5	1	8	6	20	2	2	8	1	14	-27.5%	13	+9.6%	8	-43.8%
日清食品チルド	チルド															
日清食品冷凍	冷食	2	3	2	△ 2	5	1	△ 0	1	△ 3	△ 2	-	9	-	3	-
日清シスコ ^{※1}	菓子															
日清ヨーケ ^{※1}	飲料	5	2	3	2	12	5	4	3	2	13	+12.1%	15	-12.3%	17	+29.2%
味の民芸 ^{※1}	外食															
国内その他 ^{※1,2}		△ 3	△ 1	△ 0	4	0	△ 0	2	△ 0	△ 2	△ 1	-	15	-	14	-
国内計		61	46	118	67	293	52	52	113	44	261	-11.1%	273	-4.4%	248	-5.0%
米州地域	即席麺	2	△ 1	2	2	5	0	2	2	2	7	+21.9%	9	-26.4%	5	-24.5%
中国地域	即席麺	7	6	9	6	28	11	5	10	7	33	+15.2%	35	-6.4%	41	+25.1%
アジア地域 ^{※1}	即席麺	△ 3	△ 3	△ 3	△ 7	△ 16	△ 4	△ 6	△ 6	△ 6	△ 22	-	△ 21	-	△ 18	-
EMEA地域 ^{※1,3}	即席麺	2	1	△ 0	△ 4	△ 2	1	△ 1	△ 0	△ 1	△ 1	-	3	-	△ 2	-
海外計		7	3	8	△ 3	16	8	1	6	2	16	+0.9%	26	-38.2%	26	+61.7%
退職給付関係費用 ^{※4}		1	1	1	4	7	2	2	2	6	11	+62.3%	7	+57.0%	19	+72.9%
のれん償却及び セグメント間取引消去等 ^{※4}		△ 2	△ 2	△ 1	△ 1	△ 6	△ 2	△ 1	△ 3	△ 0	△ 6	-	△ 7	-	△ 6	-
グループ関連費用 ^{※4}		△ 8	△ 8	△ 8	△ 8	△ 33	△ 10	△ 10	△ 10	△ 10	△ 39	-	△ 39	-	△ 41	-
		59	40	118	60	277	51	44	108	41	243	-12.3%	260	-6.5%	245	+0.8%

※1:「決算短信」のセグメント情報におきましては「その他」に含めています。(「味の民芸」は2014年1月に全株を株式譲渡。)

※2: 日清食品HD、日清食品ビジネスサポート、日清食品アセットマネジメント等

※3: 2013年度よりセグメントの名称を「欧州地域」から「EMEA」へ変更しています。

※4:「決算短信」の「調整額」に含めています。

連結期間等

1. 連結期間

	2013年 3月	2014年 3月	2015年 3月	2016年 3月
日本	2013年度	2014年度	2015年度	
米州地域	2013年度	2014年度	2015年度	
中国地域	2013年度	2014年度	2015年度	
アジア地域	2013年度	2014年度	2015年度	
EMEA地域	2013年度	2014年度	2015年度	

- ※1 米州地域は、2014年度より、決算期間の変更(1月～12月 → 4月～3月) (コロンビア除く)
 ※2 中国地域は、2015年度より、決算期間の変更(1月～12月 → 4月～3月)

2. 主な連結対象となる国または事業会社

日本

日清食品 明星食品 日清食品チルド 日清食品冷凍 日清シスコ 日清ヨーク
 国内その他(日清食品HD、日清食品ビジネスサポート、日清食品アセットマネジメント等)

米州地域

米国 メキシコ コロンビア(2014年度第4四半期より連結子会社化)

中国地域

香港 中国大陸 中国大陸の東莞日清包装有限公司、日清湖池屋有限公司、福建日清食品有限公司、日清食品(香港)管理有限公司の4拠点は、2014年度第1四半期から連結子会社化。
 味楽食品有限公司は連結除外(日清食品有限公司への吸収合併による。)口

アジア地域

シンガポール ベトナム インド タイ(2013年度第4四半期より連結子会社化)

EMEA地域

欧州各国(拠点はドイツ) トルコ(2012年度第4四半期より連結子会社化)

3. 持分法適用会社の実績・四半期別

単位: 億円

	拠点国	持分比率	2013年度				通期	2014年度				通期
			1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q	
(株)フレンテ ^{※1}	日本	33.41%	0	0	△0	1	0	0	△0	△2	△2	
ぼんち(株) ^{※2}	日本	30.00%					1	0	0	0	1	
BNA ^{※3}	ブラジル	50.00%	2	5	1	1	9	2	3	3	5	13
タイプレゼンテント ^{※4}	タイ	21.13%	2	2	3	3	9	2	3	2	3	10
マルベン ^{※5}	ロシア	33.50%	1	1	1	1	3	1	2	4	0	7
合計			5	7	4	5	22	6	7	10	6	29

※1: 2014年11月18日の追加取得により持分比率は20.00%から33.41%へ増加

※2: 2013年度4Qより持分法適用会社化

※3: 正式名: ニッソ・アジア・アグリメントス Ltda.

※4: 正式名: タイプレゼンテントフーズ Pub. Co., Ltd.

※5: 正式名: マルベンフード・ホールディングス Ltd.

注: NURC(正式名: ニッソ・ユニバーサルビナコーポレーション 本社: フィリピン)の業績は2015年度1Qより当社持分法損益へ反映(持分比率: 49.00%)

(参考) 連結対象外および持分法対象外の主な進出国

インドネシア、ケニア、マグレブ(モロッコ、アルジェリア、チュニジア)

営業利益の増減要因

単位: 億円

1. 営業利益の増減推移(4Q、2014年度)

国内外	13年度 営業 利益	変動費				固定費				※2 連結 除外 の影響	営業 利益 増減計	14年度 営業 利益
		売上高 変動	原価率 変動	拡促費 比率変動	物流費 比率変動	減価 償却費 増減	広告 宣伝費 増減	一般 管理費 増減	退職給付 費用の 影響			
4Q(3カ月)												
国内 計	67	▲ 2	▲ 10	▲ 3	▲ 5	▲ 1	▲ 2	▲ 0	-	-	▲ 23	44
海外 計	△ 3	3	2	2	▲ 1	▲ 1	4	▲ 6	-	-	4	2
調整額	△ 5	1	▲ 2	1	▲ 1	-	-	▲ 1	2	-	1	△ 4
※1 計	60	3	▲ 10	▲ 0	▲ 8	▲ 2	2	▲ 7	2	-	▲ 18	41
年間累計(12カ月)												
国内 計	293	22	▲ 27	7	▲ 14	▲ 5	▲ 8	▲ 10	-	2	▲ 32	261
海外 計	16	16	10	▲ 1	▲ 4	▲ 6	2	▲ 16	-	-	0	16
調整額	△ 32	4	▲ 12	8	▲ 0	-	-	▲ 5	4	-	▲ 2	△ 34
※1 計	277	42	▲ 29	14	▲ 18	▲ 10	▲ 6	▲ 32	4	2	▲ 34	243

※2 味の民芸フードサービスの連結除外の影響を別項に記載したため、3Q以前の分析内容とは異なっております。

2. 営業利益の増減予想(2015年度)

国内外	14年度 営業 利益	変動費				固定費				営業 利益 増減計	15年度 営業 利益 計画
		売上高 変動	原価率 変動	拡促費 比率変動	物流費 比率変動	減価 償却費 増減	広告 宣伝費 増減	一般 管理費 増減	退職給付 費用の 影響		
国内 計	261	34	7	▲ 19	1	▲ 19	▲ 6	▲ 10	-	▲ 13	248
海外 計	16	39	11	▲ 5	4	▲ 4	▲ 8	▲ 27	-	10	26
調整額	△ 34	8	▲ 26	17	▲ 1	-	-	▲ 0	8	5	△ 29
※1 計	243	81	▲ 9	▲ 7	4	▲ 23	▲ 14	▲ 38	8	2	245

※1 分析手法が前期との率による比較のため、各セグメントの利益の増減要因の変動費と小計(国内・海外)・総計は一致しないので「調整額」を使用しています。

(参考)退職給付会計の影響

単位: 億円

	営業利益	退職給付会計の影響	退職給付会計の影響を除いた営業利益
2000年度	273	△ 5	278
2001年度	248	△ 25	273
2002年度	264	△ 14	278
2003年度	232	△ 55	287
2004年度	290	△ 15	305
2005年度	320	3	317
2006年度	337	40	297
2007年度	277	△ 1	278
2008年度	236	△ 67	303
2009年度	273	△ 72	346
2010年度	345	40	305
2011年度	262	△ 6	268
2012年度	240	△ 5	245
2013年度	277	7	270
2014年度	243	11	232
2015年度※	245	19	226

退職給付会計の影響とは

当社及び国内子会社は確定給付型年金制度及び退職一時金制度を採用しています。期初に想定していた運用による収益に対して、実績との乖離が発生した場合に、数理計算上の差異が発生します。当社は、この数理計算上の差異を残さないようにする為、翌年度に一括して費用処理しています。従いまして、その運用状況次第では損益に影響が出る可能性があります。上記の「退職給付会計の影響を除いた営業利益」というのはその影響を除いたベースの営業利益です。

2015年度は予測値

主要為替レートについて

1. 各国為替レート

単位:円

実績は期中平均(対象期間日割りレートの平均値)

使用通貨国	単位	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 期初 計画値	2014年度	2015年度 想定	
連結子会社								
米州	米国	USD	79.84	79.82	97.65	105	109.93	120
	メキシコ	MXN	6.46	6.08	7.66	8	8.01	8
	コロンビア	COP					0.0528	0.05
中国	香港	HKD	10.26	10.29	12.59	14	13.65	16
	中国	CNY	12.35	12.65	15.79	17	17.19	19
アジア	シンガポール	SGD	63.54	63.91	78.03	83	83.51	91
	インド	INR	1.74	1.51	1.69	1.7	1.75	1.9
	タイ	THB	2.62	2.57	3.18	3.2	3.26	3.7
	ベトナム	VND			0.00464	0.005	0.00499	0.006
EMEA	欧州	EUR	111.12	102.63	129.68	145	140.42	147
	トルコ	TRY			51.38	49	48.43	52
持分法適用会社								
米州	ブラジル	BRL	47.85	41.00	45.38	45	44.57	37
アジア	フィリピン	PHP						3
EMEA	ロシア	RUB	2.73	2.58	3.07	3	2.79	2

2. 為替レート影響を除外した海外事業の業績比較(年度)

単位:億円

	13年度 実績	14年度 実績①	2013年度比		為替 影響額	14年度 実績②	2013年度比	
			増減額	増減率			増減額	増減率
米州地域	322	320	▲ 2	-0.6%	37	357	35	+10.9%
中国地域	299	318	19	+6.2%	28	345	46	+15.4%
アジア地域	55	75	19	+35.0%	4	78	23	+41.3%
EMEA地域	60	44	▲ 16	-26.8%	3	47	▲ 14	-22.4%
売上高 計	737	757	20	+2.7%	71	828	91	+12.3%
米州地域	5	6	0	+8.6%	1	7	1	+21.9%
中国地域	28	30	2	+5.7%	3	33	4	+15.2%
アジア地域	△ 16	△ 21	▲ 5	-	▲ 1	△ 22	▲ 6	-
EMEA地域	△ 2	△ 2	0	-	1	△ 1	1	-
営業利益 計	16	13	▲ 3	-20.1%	3	16	0	+0.9%

14年度実績① = 14年度現地通貨実績 × 13年度実績レート

※但し、新規連結会社においては前年実績がないため今期レートを使用

14年度実績②(公表値) = 14年度現地通貨実績 × 14年度実績レート

連結貸借対照表の増減

単位: 億円

連結貸借対照表	2014/3月末	2015/3月末	増減額	主な増減要因
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	799	944	144	
有価証券	117	192	74	運用資産の取得・売却/償還・振替等
商品及び製品	100	120	20	
その他	731	760	28	売掛金等の増加
流動資産合計	1,748	2,015	267	
固定資産				
有形固定資産	1,476	1,472	▲ 4	
無形固定資産	63	82	19	グループシステム投資(ERP導入)
投資有価証券	1,318	1,354	36	運用資産の評価替・売却/償還等
その他の資産	189	203	15	
固定資産合計	3,047	3,112	66	
資産合計	4,795	5,127	333	
負債の部				
流動負債				
支払手形及び買掛金	435	449	14	
未払法人税等	73	52	▲ 21	
その他	494	530	36	
流動負債合計	1,002	1,030	29	
固定負債				
長期借入金	94	95	0	
退職給付に係る負債	63	34	▲ 29	年金資産の運用含み益増等
その他	213	270	57	繰延税金負債増等
固定負債合計	370	399	29	
負債合計	1,372	1,429	57	
資本の部				
株主資本				
資本金	251	251	-	
資本剰余金	484	484	-	
利益剰余金	2,636	2,733	97	
自己株式	△ 217	△ 217	0	
株主資本合計	3,154	3,252	98	
その他の包括利益累計額				
その他有価証券評価差額金	176	351	175	保有有価証券の時価評価による
為替換算調整勘定	52	60	8	為替変動による
その他	△ 55	△ 45	10	
その他の包括利益累計額合計	173	366	193	
新株予約権	12	15	3	
少数株主持分	84	66	△ 18	
純資産合計	3,423	3,699	276	
負債純資産合計	4,795	5,127	332	

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。

主要経営指標

指 標	年度 3月期 単位	2010	2011	2012	2013	2014	2015
		2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3 (計画)
国内売上	百万円	322,349	329,676	329,248	343,931	348,821	363,300
海外売上	"	52,582	50,998	53,544	73,689	82,755	104,700
売上高	百万円	374,932	380,674	382,793	417,620	431,575	468,000
(伸率)	%	1.0	1.5	0.6	9.1	3.3	8.4
(海外売上比率)	%	14.0	13.4	14.0	17.6	19.2	22.4
売上原価	百万円	203,202	213,707	211,346	231,309	242,915	264,100
売上原価率	%	54.2	56.1	55.2	55.4	56.3	56.4
広告宣伝費比率	%	3.5	2.9	2.9	2.8	2.9	2.9
物流費比率	"	5.8	6.0	5.8	5.8	6.3	6.2
拡促費比率	"	17.1	17.3	18.4	18.2	18.1	18.3
営業利益	百万円	34,537	26,211	23,954	27,705	24,300	24,500
営業利益(退職給付会計影響額除く)	"	30,494	26,789	24,461	27,028	23,203	22,600
売上高営業利益率	%	9.2	6.9	6.3	6.6	5.6	5.2
経常利益	百万円	36,418	28,099	30,964	34,840	32,980	30,000
当期純利益	"	20,756	18,538	18,855	19,268	18,505	20,000
包括利益	"	13,238	18,540	34,883	37,410	37,955	-
純資産額	百万円	277,595	286,657	315,026	342,300	369,852	-
総資産額	"	409,748	414,717	446,132	479,469	512,743	-
自己資本比率	%	66.3	67.6	68.7	69.4	70.6	-
自己資本利益率(ROE)	"	7.7	6.7	6.4	6.0	5.3	5.4
総資産利益率(ROA)	"	5.1	4.5	4.4	4.2	3.7	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	29,258	32,604	32,045	30,213	30,353	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	"	△ 33,440	△ 12,831	△ 31,251	△ 9,507	△ 4,840	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	"	△ 4,710	△ 9,442	△ 10,070	△ 8,525	△ 8,022	-
期末発行済株式数	千株	110,668	110,172	110,191	110,221	110,231	-
1株当たり純資産(BPS)	円	2,454.67	2,545.31	2,782.25	3,018.82	3,282.02	-
1株当たり当期純利益(EPS)	"	187.56	167.97	171.12	174.83	167.88	181.44
期末(3月末)株価	円	2,932	3,095	4,385	4,655	5,910	-
株価収益率(PER)	倍	15.6	18.4	25.6	26.6	35.2	-
年間配当金	円	70	75	75	75	75	80
配当性向	%	37.3	44.7	43.8	42.9	44.7	40%超
設備投資	百万円	30,810	18,936	21,582	27,527	22,959	38,200
減価償却費	"	12,827	14,955	14,344	14,516	15,440	17,800
試験研究費(旧研究開発費)	"	4,081	4,384	4,320	5,313	6,431	-

※ 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

期末発行済株式数は自己株式数を除いております。

「国内売上」と「海外売上」は決算短信や有価証券報告書上の販売先の地域に基づき区分しており、

「セグメント別業績」とは基準が異なります。

下記の当社HPサイトにおきまして、2015年3月期までの10年分の貸借対照表・損益計算書(通期)をExcel形式でダウンロードいただけますので、どうぞご利用下さい。

<http://www.nissin.com/jp/ir/library/download/>

中期経営計画(2013年4月発表)ダイジェスト及び進捗

1. 日清食品グループ理念 「EARTH FOOD CREATOR」 グローバルに「食」の楽しみや喜びを提供することで、社会や地球に貢献する。

2. 「EARTH FOOD CREATOR」の体現

2015年度(2016/3)	2020年度(2021/3)	2025年度(2026/3)
グローバルカンパニー推進	グローバルカンパニー評価獲得	EARTH FOOD CREATOR 体現
海外売上比率: 20%超	海外売上比率: 30%超	海外売上比率: 50%超
ROE: 7%超	ROE: 8%超	ROE: 10%超

3. グローバルカンパニー推進に向けた全体戦略

- ▶ 国内事業の収益力強化 : 新収益モデル確立「ハイスピードブランディングシステムの導入、共同購入・物流によるコスト削減」
- ▶ 海外事業での成長加速 : 市場にあった事業モデル確立「成熟市場・成長市場・新規市場の各事業モデル」
- ▶ 全社共通の戦略的取り組み : プラットフォーム機能の強化「M&A、ROE重視経営、グローバル人材制度の確立」

4-1. 本中期経営計画の達成目標

項目	中期計画 対象期間(3年間)				中期計画 (2016年3月期)	2015計画 vs中計
	2012年度実績 (2013年3月期)	2013年度実績 (2014年3月期)	2014年度実績 (2015年3月期)	2015年度計画 (2016年3月期)		
売上高	3,828 億円	4,176 億円	4,316 億円	4,680 億円	4,500 億円	+4 %
うち海外売上高	535 億円	737 億円	828 億円	1,047 億円	985 億円	+6 %
営業利益	240 億円	277 億円	243 億円	245 億円	310 億円	-21 %
営業利益利益(退職給付会計影響額除く)	245 億円	270 億円	232 億円	226 億円	— 億円	- %
経常利益	310 億円	348 億円	330 億円	300 億円	360 億円	-17 %
当期純利益	189 億円	193 億円	185 億円	200 億円	230 億円	-13 %
営業利益率	6.3 %	6.6 %	5.6 %	5.2 %	6.9 %	-24 %
経常利益率	8.1 %	8.3 %	7.6 %	6.4 %	8.0 %	-20 %
ROE	6.4 %	6.0 %	5.3 %	5.4 %	7.2 %	-25 %

4-2. 本中期経営計画の達成目標【国内エリア】

即席めん事業/売上	2,402 億円	2,505 億円	2,550 億円	2,643 億円	2,520 億円	+5 %
営業利益	255 億円	277 億円	251 億円	215 億円	272 億円	-21 %
チルド・冷凍事業売上	526 億円	548 億円	566 億円	572 億円	580 億円	-1 %
営業利益	8 億円	5 億円	△ 2 億円	3 億円	14 億円	-77 %
菓子・飲料事業売上※1	340 億円	361 億円	343 億円	387 億円	400 億円	-3 %
営業利益	6 億円	12 億円	13 億円	17 億円	19 億円	-9 %

※1: 2013年実績時までは、「外食」含む

4-3. 本中期経営計画の達成目標【海外エリア】

米州売上	259 億円	322 億円	357 億円	413 億円	378 億円	+9 %
営業利益	2 億円	5 億円	7 億円	5 億円	8 億円	-39 %
中国地域売上	208 億円	299 億円	345 億円	469 億円	322 億円	+46 %
営業利益	18 億円	28 億円	33 億円	41 億円	27 億円	+50 %
アジア売上	40 億円	55 億円	78 億円	106 億円	180 億円	-41 %
営業利益	△ 5 億円	△ 16 億円	△ 22 億円	△ 18 億円	1 億円	- %
EMEA売上	27 億円	60 億円	47 億円	59 億円	105 億円	-43 %
営業利益	2 億円	△ 2 億円	△ 1 億円	△ 2 億円	10 億円	- %
海外事業売上合計	535 億円	737 億円	828 億円	1,047 億円	985 億円	+6 %
営業利益合計	18 億円	16 億円	16 億円	26 億円	46 億円	-45 %

4-4. 設備投資額

設備投資額	3年間合計(13年度実績+14年度実績+15年度計画)				3年間合計(中期計画)	
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度(計画)	887 億円	500 億円
設備投資額	216 億円	275 億円	230 億円	382 億円		

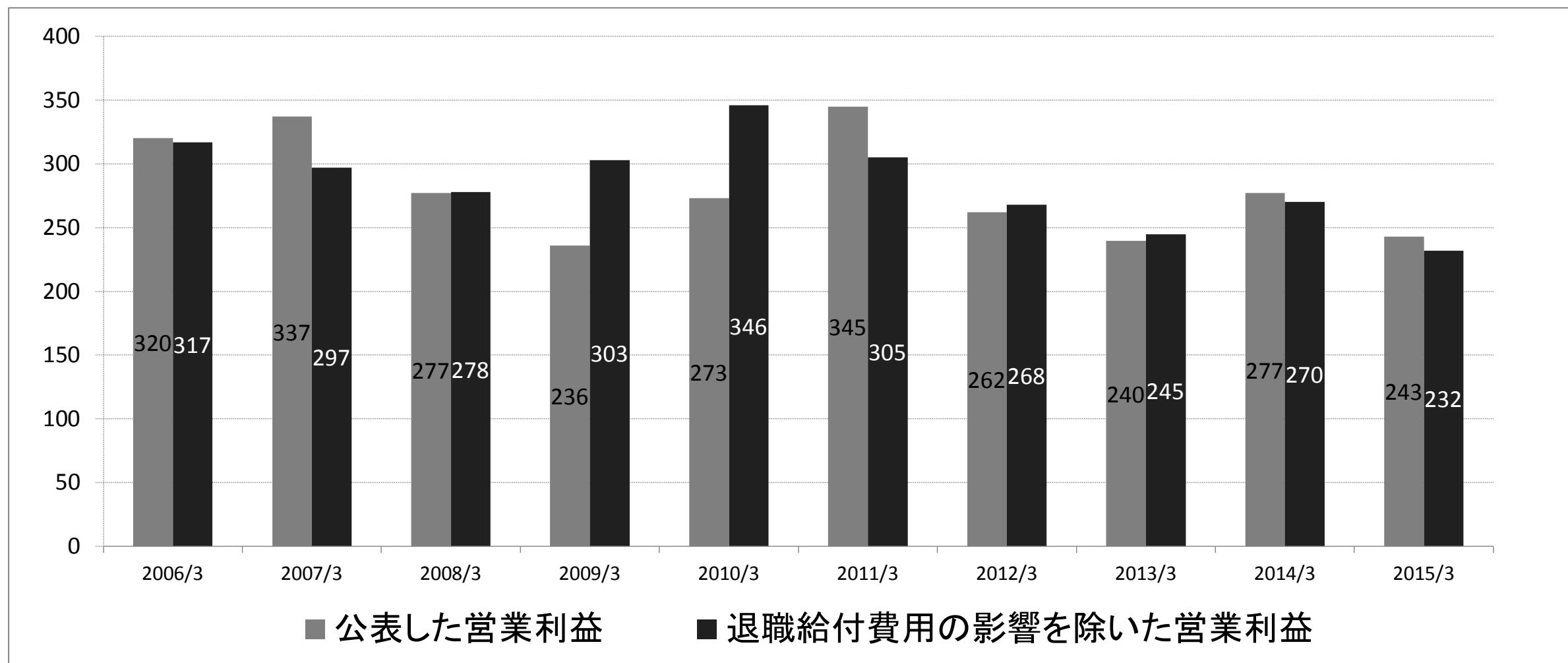
5. 財務政策

3年間の投資予算	設備投資額: ~500億円 / 事業投資枠: ~650億円
株主還元方針	配当性向: 40%以上を目指す / 自社株式取得: 市場環境・自社環境を勘案して検討
効率性指標	ROE重視の経営

ヒストリカルデータ

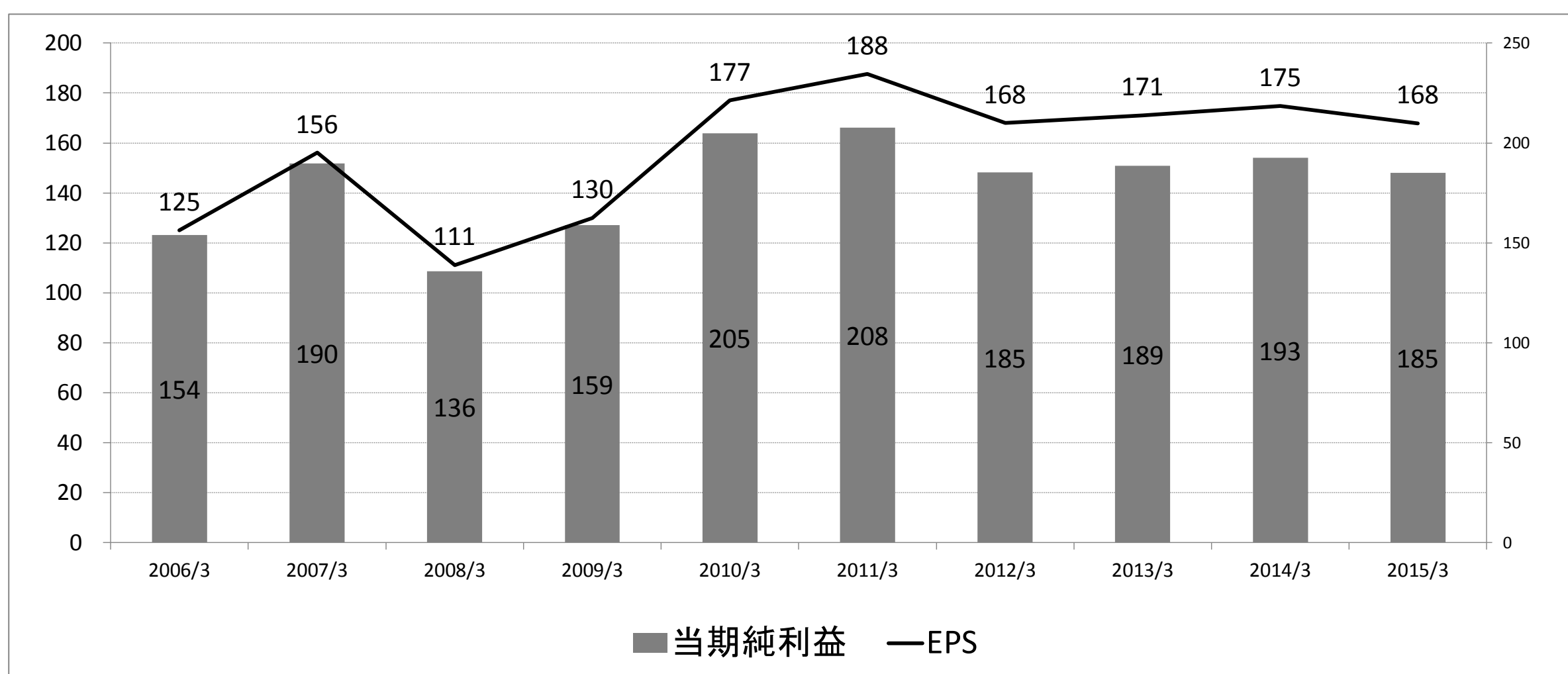
1. 営業利益推移

単位: 億円



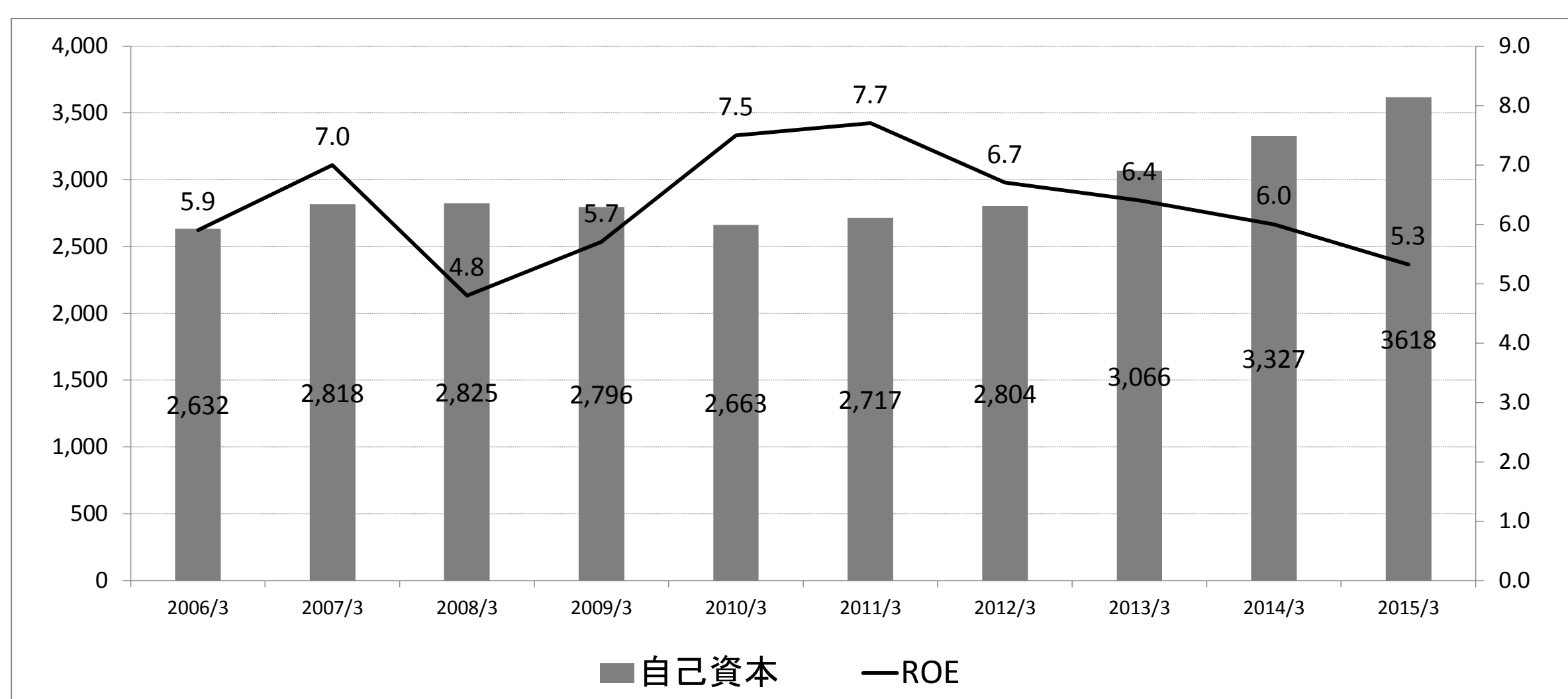
2. 当期純利益・EPS (=Earnings Per Share/一株当たり当期純利益) 推移

単位: 億円/円(右目盛/折れ線グラフ)



3. 自己資本と自己資本利益率(ROE) 推移

単位: 億円/%(右目盛/折れ線グラフ)



主な日清食品グループ海外進出企業（2014年度末時点）

【連結子会社】

地域	名称	設立	住所	主要な事業の内容	関係内容
中国	日清食品有限公司	1984/10	中国・香港 タイポー地区	即席めんの製造販売	技術援助、製品の販売等 役員の兼任等…有
	永南食品有限公司	1989/3	中国・香港 タイポー地区	即席めん・冷凍食品の製造販売	技術援助、原材料の販売等 役員の兼任等…有
	味楽食品有限公司	1985/10	中国・香港 タイポー地区	容器の製造販売	原材料の販売等 役員の兼任等…無
	日清食品(中国)投資有限公司	2001/10	中国上海市	中国事業に対する投資会社	役員の兼任等…有
	上海日清食品有限公司	1995/2	中国上海市	即席めんの製造販売	技術援助、原材料の販売等 役員の兼任等…有
	廣東順徳日清食品有限公司	1994/11	中国広東省佛山市	即席めんの製造販売	技術援助、原材料の販売等 役員の兼任等…有
	珠海市金海岸永南食品有限公司	1993/7	中国広東省珠海市	即席めんの製造販売	原材料の販売 役員の兼任等…有
	港永南食品(深圳)有限公司	1993/3	中国広東省深圳市	冷凍食品の製造販売	役員の兼任等…無
	日清食品(香港)管理有限公司	2014/1	中国・香港 タイポー地区	グループ間間接業務 サポート事業	役員の兼任等…有
	東莞日清包装有限公司	2013/10	中国広東省東莞市	即席めん包装資材の製造	役員の兼任等…有
	日清湖池屋(中国・香港)有限公司	2014/1	中国・香港 タイポー地区	スナック菓子の販売	役員の兼任等…有
	福建日清食品有限公司	2014/4	中国福建省廈門市	即席めんの製造販売	役員の兼任等…有
	米州	ニッシンフーズ (U.S.A.) Co.,Inc.	1970/7	米国 カリフォルニア州ガーデナ市	即席めんの製造販売
明星U.S.A.,Inc.		1991/4	米国 カリフォルニア州チノ市	チルド食品の製造販売	役員の兼任等…無
ニッシンフーズメキシコ S.A.de C.V.		2005/10	メキシコ メキシコ州レルマ市	即席めんの製造販売	技術援助、設備投資資金の貸付等 役員の兼任等…無
ニッシンフーズデコロンビア S.A.S.		2013/3	コロンビア共和国 ボゴタ市	即席めんの販売	役員の兼任等…無
アジア	ニッシンフーズ(アジア)PTE.LTD.	1970/9	シンガポール ジュロン	即席めんの製造販売及び アジアにおける統括会社	技術援助 役員の兼任等…有
	インドニッシンフーズLTD.	1990/5	インド バンガロール市	即席めんの製造販売	技術援助 役員の兼任等…有
	ニッシンフーズインドIALTD.	2009/2	インド バンガロール市	即席めんの販売	役員の兼任等…無
	ニッシンフーズ ベトナムCO.,LTD.	2011/3	ベトナム ヒンズン省	即席めんの製造販売	役員の兼任等…有
	ニッシンフーズ(タイランド)CO.,LTD.	1994/1	タイ パトゥムタニー県	即席めんの製造販売	役員の兼任等…有
欧州	ニッシンフーズKft.	2004/4	ハンガリー ケチュケメット市	即席めんの製造販売	技術援助、原材料の販売等 役員の兼任等…無
	ニッシンフーズGmbH	1993/2	ドイツ フランクフルト市	即席めんの販売	役員の兼任等…無
	ニッシンユルドウズ	2012/9	トルコ サカルヤ県	即席めんの製造販売	役員の兼任等…有

【持分法適用関連会社】

地域	名称	設立	住所	主要な事業の内容	関係内容
米州	ニッシン・アジノモト アリメントスLtda.	1975/5	ブラジル サンパウロ市	即席めんの製造販売	役員の兼任等…無
アジア	タイブレジデントフーズPub.Co.,Ltd.	2006/12	タイ バンコク市	即席めんの製造販売	役員の兼任等…無
ロシア	マルペンフードホールディングス Ltd.	2009/1	キプロス共和国	即席めん事業を営む企業集 団の持株会社	役員の兼任等…有

ニッシン・ユニバーサル・フィリピン・コーポレーション(本社:フィリピン)の業績は 2015年度1Qより当社持分法損益へ反映(持分比率:49.00%)されます。

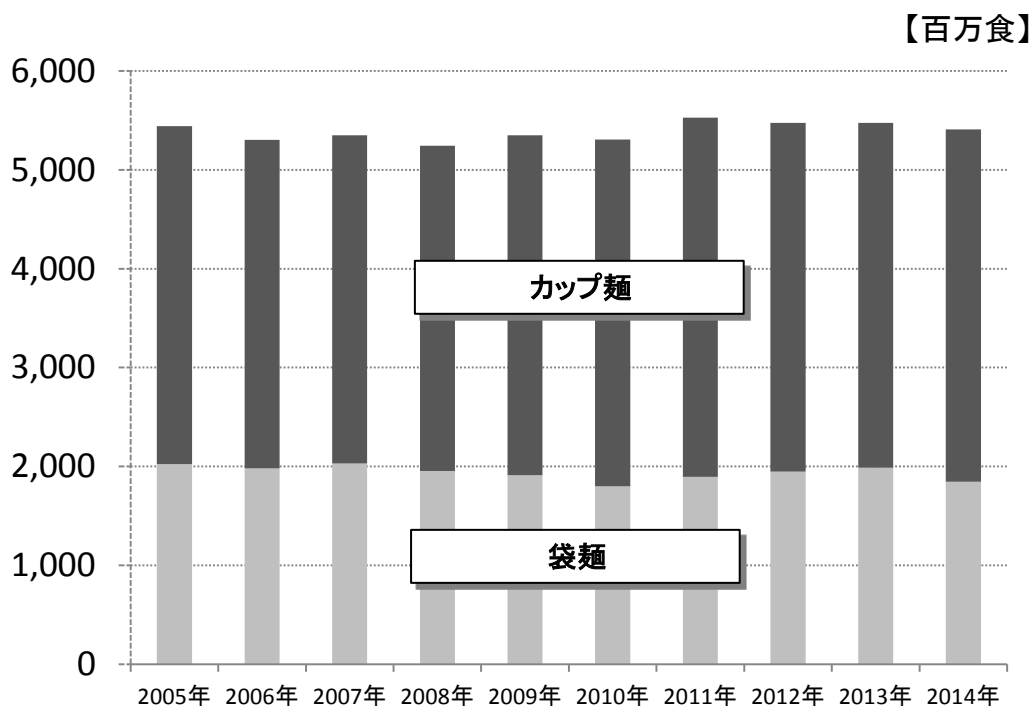
IR関連リリース

	発表日	内 容
2013年	10月10日	即席パスタで市場を開拓 トルコで初となる即席麺事業を開始
	12月4日	子会社株式(味の民芸フードサービス)の譲渡に関するお知らせ
	12月20日	中国生産子会社設立に関するお知らせ
	12月20日	香港での新工場建設に関するお知らせ
2014年	1月16日	高成長市場開拓のため、新コンセプト即席麺を供給 インド日清、同国東部に新工場を稼働
	2月1日	香港での事業開始に関するお知らせ
	2月4日	ぼんち株式会社との資本業務提携に関するお知らせ
	3月7日	「株主優待制度」の変更に関するお知らせ
	3月14日	モロッコ現地法人設立及び製品販売 開始に関するお知らせ
	8月6日	中国生産子会社設立に関するお知らせ
	8月20日	PT NISSINMASの株式取得に関するお知らせ
	10月30日	株式会社フレンテ株式追加取得に関するお知らせ
	12月2日	NURC(フィリピン)の株式追加取得および持分法適用関連会社化に関するお知らせ
	2015年	2月4日
2月18日		アジア4ヶ国における三菱商事(株)との戦略的アライアンス契約締結に関するお知らせ
3月4日		会社人事・機構改革について(米国総代表、米国日清(株)代表取締役社長)
4月2日		会社人事について(独立社外取締役、独立社外監査役)

トピックス

2014年	7月16日	マンチェスター・ユナイテッドとグローバル・パートナーシップ契約を締結
	9月16日	(日清ヨーク)乳製品乳酸菌飲料、はっ酵乳を2014年10月1日(水)より価格改定
	9月29日	(日清食品)価格改定のお知らせ～2015年1月出荷分から～
	10月3日	(明星食品)価格改定のお知らせ 2015年1月1日(木)出荷分から
	11月10日	「HUNGRY TO WIN ～世界に、食ってかかれ～」マンチェスター・ユナイテッドとのグローバル・キャンペーンを本格始動!
	12月3日	(日清食品冷凍)出荷価格の改定のお知らせ～2015年3月1日(日)出荷分から～
	12月10日	(日清食品冷凍)冷凍パスタ商品の回収に関するお詫びとお知らせ
2015年	4月13日	(日清食品)「カップヌードル」シリーズ6品(4月下旬よりリニューアル発売)
	5月14日	(日清シスコ)「ごろっとグラノーラ」リニューアル 及び 生産ライン増設

国内即席めん類の袋めん・カップめん 総生産量推移 (2005年～2014年)



(単位：百万食)

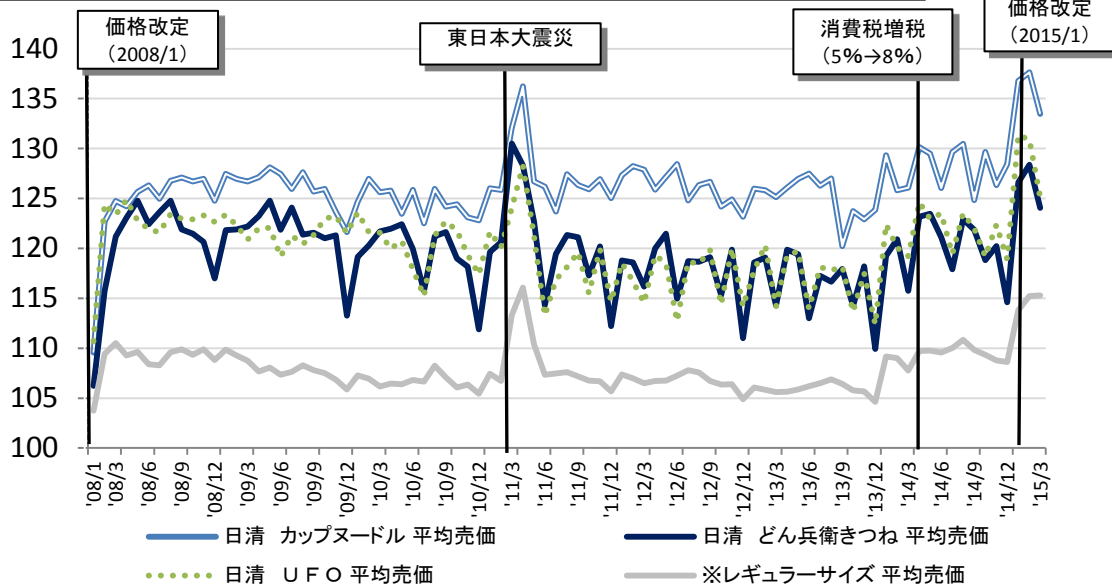
年度	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
カップ麺	3,419	3,327	3,319	3,290	3,438	3,510	3,635	3,527	3,487	3,566
袋麺	2,023	1,979	2,031	1,955	1,911	1,799	1,895	1,948	1,988	1,844
合計	5,442	5,305	5,349	5,245	5,349	5,309	5,530	5,476	5,475	5,410

【出所】 一般社団法人 日本即席食品工業協会 (<http://www.instantramen.or.jp>)

年間の食数は4～3月ベースです。

主要製品 レギュラー製品量販店平均売価(税込) 推移 (2008/1-2015/3)

【単位：円】



※標準的な量の自社・他社製品全品(180円もの～PB製品・オープンブライス含む)
資料:当社調査/(税込売価)

国内即席めん類の総生産数量・総生産額推移 (2012/4~2015/3)

【袋めん・カップめん合計】

(単位:百万食、%、百万円)

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
総生産数量 (百万食)	2014年度	466	410	378	401	368	486	583	543	512	397	417	449	5,410
	前年比	95.9	94.1	104.6	102.8	103.1	109.1	103.6	97.1	96.9	102.4	94.4	86.3	98.8
	2013年度	485	436	361	390	357	445	563	559	528	388	441	521	5,475
	前年比	100.0	108.4	104.9	98.6	91.8	104.2	106.2	101.0	94.8	88.9	96.2	104.9	100.0
	2012年度	485	402	344	396	389	427	530	554	557	436	458	496	5,476
	前年比	81.2	87.5	86.3	118.0	105.5	96.0	102.8	102.2	103.1	109.5	102.0	103.6	99.0
総生産額 (百万円)	2014年度	45,119	39,909	37,192	39,582	35,994	46,726	57,161	53,734	50,932	40,177	41,535	45,078	533,141
	前年比	96.2	94.7	105.8	103.9	102.9	107.8	104.1	98.3	97.7	106.1	97.3	89.6	100.0
	2013年度	46,880	42,163	35,163	38,103	34,977	43,350	54,908	54,653	52,106	37,874	42,706	50,333	533,217
	前年比	97.4	105.5	101.6	95.7	90.3	103.1	107.6	102.1	95.1	89.2	96.4	106.5	99.3
	2012年度	48,150	39,984	34,625	39,835	38,755	42,066	51,023	53,514	54,815	42,455	44,296	47,280	536,798
	前年比	83.3	88.6	87.8	119.8	106.0	96.1	102.5	100.2	101.5	107.8	99.5	99.9	98.6

【袋めん】

(単位:百万食、%、百万円)

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
総生産数量 (百万食)	2014年度	168	147	130	140	135	188	199	175	153	132	130	148	1,844
	前年比	92.8	90.0	95.0	95.5	102.6	114.6	96.7	90.5	85.2	98.2	81.3	76.7	92.7
	2013年度	181	163	137	147	132	164	206	193	180	134	160	192	1,988
	前年比	114.7	122.9	127.7	115.2	99.0	107.8	100.4	93.6	90.5	84.3	94.2	96.5	102.1
	2012年度	158	133	108	127	133	152	205	206	199	159	169	199	1,948
	前年比	69.8	82.4	79.3	109.6	109.6	97.6	105.6	114.1	116.2	119.7	119.1	126.6	102.8
総生産額 (百万円)	2014年度	12,105	10,654	9,537	10,299	9,772	13,343	14,055	12,416	10,789	9,578	9,149	10,617	132,315
	前年比	95.6	92.0	96.4	96.3	102.4	115.6	96.6	90.8	84.0	100.2	81.2	77.3	93.5
	2013年度	12,666	11,574	9,894	10,694	9,544	11,547	14,547	13,669	12,840	9,558	11,273	13,741	141,549
	前年比	113.0	120.6	126.8	113.8	98.2	106.7	101.3	94.5	91.6	86.0	96.2	98.6	102.4
	2012年度	11,210	9,599	7,805	9,399	9,720	10,822	14,367	14,460	14,021	11,112	11,716	13,935	138,166
	前年比	70.2	84.3	80.1	111.0	111.1	98.0	105.7	115.5	116.0	119.4	117.9	125.2	103.2

【カップめん】

(単位:百万食、%、百万円)

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
総生産数量 (百万食)	2014年度	298	263	247	261	233	298	384	368	359	265	287	302	3,566
	前年比	97.8	96.5	110.5	107.2	103.5	105.8	107.5	100.6	103.0	104.6	101.9	91.9	102.3
	2013年度	305	273	224	244	225	281	357	366	348	254	282	328	3,487
	前年比	93.0	101.2	94.6	90.7	88.1	102.3	109.9	105.4	97.2	91.5	97.4	110.6	98.9
	2012年度	328	269	237	269	256	275	325	348	358	277	289	297	3,527
	前年比	88.1	90.3	89.9	122.5	103.5	95.1	101.1	96.3	97.0	104.3	94.1	92.3	97.0
総生産額 (百万円)	2014年度	33,014	29,255	27,655	29,283	26,222	33,383	43,106	41,318	40,143	30,600	32,386	34,461	400,827
	前年比	96.5	95.6	109.4	106.8	103.1	105.0	106.8	100.8	102.2	108.1	103.0	94.2	102.3
	2013年度	34,214	30,589	25,269	27,408	25,433	31,803	40,362	40,984	39,266	28,316	31,433	36,592	391,668
	前年比	92.6	100.7	94.2	90.1	87.6	101.8	110.1	104.9	96.3	90.3	96.5	109.7	98.3
	2012年度	36,940	30,385	26,820	30,436	29,035	31,244	36,656	39,054	40,795	31,343	32,579	33,345	398,632
	前年比	88.2	90.1	90.3	122.8	104.4	95.4	101.3	95.6	97.3	104.3	94.2	92.2	97.1

【ノンフライ麺(袋めん)】 ※JAS格付製品のみ

(単位:百万食、%)

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
ノンフライ麺 (非油処理) (百万食)	2014年度	48	44	38	48	35	43	42	47	35	30	31	33	475
	前年比	78.3	82.6	82.1	94.1	79.2	100.7	59.7	67.6	63.5	64.9	57.3	50.2	71.7
	2013年度	61	53	46	51	44	42	71	69	55	46	54	66	660

【出所】 一般社団法人 日本即席食品工業協会

国内各事業の市場データ

■国内即席麺

国内即席麺市場・生産数量・前年同月比【出所】一般社団法人 日本即席食品工業協会

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
2014年度	即席麺 計	-4.1%	-5.9%	+4.6%	+2.8%	+3.1%	+9.1%	+3.6%	-2.9%	-3.1%	+2.4%	-5.6%	-13.7%	-1.2%
	袋麺 生産数量	-7.2%	-10.0%	-5.0%	-4.5%	+2.6%	+14.6%	-3.3%	-9.5%	-14.8%	-1.8%	-18.7%	-23.3%	-7.3%
	カップ麺 生産数量	-2.2%	-3.5%	+10.5%	+7.2%	+3.5%	+5.8%	+7.5%	+0.6%	+3.0%	+4.6%	+1.9%	-8.1%	+2.3%
2013年度	即席麺 計	+0.0%	+8.4%	+4.9%	-1.4%	-8.2%	+4.2%	+6.2%	+1.0%	-5.2%	-11.1%	-3.8%	+4.9%	-0.0%
	袋麺 生産数量	+14.7%	+22.9%	+27.7%	+15.2%	-1.0%	+7.8%	+0.4%	-6.4%	-9.5%	-15.7%	-5.8%	-3.5%	+2.1%
	カップ麺 生産数量	-7.0%	+1.2%	-5.4%	-9.3%	-11.9%	+2.3%	+9.9%	+5.4%	-2.8%	-8.5%	-2.6%	+10.6%	-1.1%
2012年度	即席麺 計	-18.8%	-12.5%	-13.7%	+18.0%	+5.5%	-4.0%	+2.8%	+2.2%	+3.1%	+9.5%	+2.0%	+3.6%	-1.0%
	袋麺 生産数量	-30.2%	-17.6%	-20.7%	+9.6%	+9.6%	-2.4%	+5.6%	+14.1%	+16.2%	+19.7%	+19.1%	+26.6%	+2.8%
	カップ麺 生産数量	-11.9%	-9.7%	-10.1%	+22.5%	+3.5%	-4.9%	+1.1%	-3.7%	-3.0%	+4.3%	-5.9%	-7.7%	-3.0%

■冷食セグメント

市販用チルド麺市場 日清推定 前年度比

2014年度	全体	うどん	ラーメン	焼そば	冷し中華	そば	スパ
金額	-4.6%	-5.0%	-3.2%	-2.1%	-11.6%	-6.2%	-6.0%
数量	-3.1%	-3.5%	-2.2%	-1.0%	-10.5%	-4.9%	-5.0%
2013年度	全体	うどん	ラーメン	焼そば	冷し中華	そば	スパ
金額	-5.4%	-5.7%	-6.3%	-4.8%	-6.4%	-5.2%	+10.0%
数量	-2.2%	-3.5%	-2.7%	-1.6%	-4.3%	-1.3%	+25.6%
2012年度	全体	うどん	ラーメン	焼そば	冷し中華	そば	スパ
金額	-5.9%	-7.0%	-0.9%	-7.3%	-2.4%	+3.0%	-5.7%
数量	-3.8%	-5.6%	-7.9%	-2.9%	+0.1%	+2.9%	-5.3%

市販用 調理冷食市場 日清推定 前年度比

調理冷食市場(弁当含む)

2014年度	冷食全体	米飯	麺類
金額	-0.4%	+1.3%	+1.9%
数量	-0.2%	+2.4%	+2.4%
2013年度	冷食全体	米飯	麺類
金額	+4.0%	+0.0%	+7.0%
数量	+4.0%	+2.0%	+8.0%
2012年度	冷食全体	米飯	麺類
金額	+3.5%	+10.9%	+4.8%
数量	+5.0%	+15.0%	+6.1%

冷凍麺のみ(弁当含まず)

2014年度	冷凍麺				
	ラーメン	うどん	そば	焼そば	スパ
冷凍麺 合計	+2.1%	-1.6%	-17.9%	+0.3%	+6.8%
金額	+2.3%	-1.6%	-17.9%	+0.3%	+6.8%
数量	+2.9%	-0.5%	-18.6%	+0.4%	+6.8%
2013年度	冷凍麺				
冷凍麺 合計	ラーメン	うどん	そば	焼そば	スパ
金額	+7.0%	-3.0%	-1.0%	+9.0%	-4.0%
数量	+8.0%	-7.0%	+0.0%	+2.0%	-4.0%
2012年度	冷凍麺				
冷凍麺 合計	ラーメン	うどん	そば	焼そば	スパ
金額	+6.2%	+2.6%	-2.0%	+13.5%	-3.3%
数量	+7.9%	+0.5%	+0.4%	+10.8%	-5.8%

■菓子・飲料セグメント

シリアル市場 日清推定 前年比(1月-12月)

2014年	全体	コーンフレーク	玄米フレーク	グラノーラ	その他
金額	+25.5%	-6.4%	-15.8%	+68.0%	-3.6%
数量	+29.7%	-3.5%	-14.6%	+69.1%	-3.5%
2013年	全体	コーンフレーク	玄米フレーク	グラノーラ	その他
金額	-14.5%	-6.4%	+10.6%	+55.2%	-4.0%
数量	+16.3%	-5.7%	+12.0%	+53.4%	-2.2%
2012年	全体	コーンフレーク	玄米フレーク	グラノーラ	その他
金額	+12.4%	+1.7%	-5.9%	+54.1%	-2.9%
数量	+15.5%	+3.6%	-4.5%	+49.4%	+2.8%

乳酸菌飲料市場 参照:富士経済 前年比(4月-3月)

		発酵乳飲料	ドリンクヨーグルト
2014年	金額	-0.6%	+11.3%
2013年	金額	+2.0%	+13.9%
2012年	金額	-0.7%	+27.9%

即席めんの世界市場（地域別）（2011-2014年） ※1-12月期の集計

地域	国名／地域	人口 (100万人)	GDP (10億ドル)	一人当たり (米ドル)	総需要(億食)				2014年 一人当たりの 消費量/年
					(1-12月累計)				
					2011年	2012年	2013年	2014年	
アジア	中国	1,339.7	9,181	6,070					
	香港	7.0	274	36,827	424.7	440.3	462.2	444.0	33.0
	インドネシア	237.6	868	3,557	145.3	147.5	149.0	134.3	56.5
	日本	128.0	4,898	46,838	55.1	54.1	55.2	55.0	43.0
	インド	1210.8	868	1,516	35.3	43.6	49.8	53.4	4.4
	ベトナム	85.8	171	1,716	49.0	50.6	52.0	50.0	58.3
	韓国	48.5	1,304	23,052	35.9	35.2	36.3	35.9	74.0
	タイ	65.9	420	5,775	28.8	29.6	30.2	30.7	46.6
	フィリピン	92.3	272	2,587	28.4	27.2	27.2	28.0	30.3
	マレーシア	28.3	312	10,422	13.2	13.0	13.5	13.4	47.3
	ネパール	26.4	18	656	8.2	8.9	10.2	11.1	42.1
	台湾	23.4	489	20,386	7.6	7.8	7.5	7.1	30.3
	サウジアラビア	27.1	748	25,136	6.2	6.4	6.6	6.9	25.4
	ミャンマー	50.2	63	1,126	2.4	3.0	3.4	4.1	8.2
	バングラデシュ	144.0	153	822	1.0	1.6	2.2	2.5	1.7
	カンボジア	13.3	15	944	2.6	2.6	2.4	2.5	18.4
	パキスタン	130.5	225	1,201	1.2	1.3	1.3	1.5	1.1
カザフスタン	16.0	224	12,455	1.3	1.3	1.4	1.4	8.5	
シンガポール	3.7	295	52,141	1.2	1.3	1.3	1.3	34.9	
ウズベキスタン	19.8	57	1,801	1.0	1.1	1.1	1.1	5.8	
小計	-	-	-	-	849.4	877.2	913.2	884.1	-
オセアニア	オーストラリア	21.7	1,531	67,869	3.4	3.5	3.5	3.6	16.7
	ニュージーランド	4.1	1,720	38,399	0.7	0.8	0.7	0.8	19.1
	小計	-	-	-	-	4.1	4.3	4.3	4.4
北米	アメリカ	308.7	16,768	51,163	42.7	43.4	43.5	42.8	13.9
	カナダ	33.4	1,838	52,283	2.1	2.1	2.1	1.9	5.7
	小計	-	-	-	-	44.8	45.5	45.6	44.7
中南米	ブラジル	190.7	2,243	11,347	21.4	23.2	24.8	23.6	12.4
	メキシコ	112.3	1,259	9,795	8.5	8.9	9.2	8.9	7.9
	ペルー	27.4	200	6,825	0.6	0.7	0.8	1.7	6.2
	グアテマラ	11.2	53	3,340	-	-	0.8	1.5	13.4
	チリ	15.1	277	15,363	0.2	0.2	0.3	0.4	2.4
小計	-	-	-	-	30.7	33.0	35.9	36.1	-
ヨーロッパ	ロシア	143.4	2,096	14,178	20.6	20.9	21.2	19.4	13.6
	ウクライナ	48.2	188	3,872	5.4	5.6	5.8	5.8	12.0
	イギリス	63.3	2,678	39,367	3.4	3.5	3.7	3.8	6.0
	ポーランド	38.0	525	12,820	2.9	2.7	2.6	3.0	7.9
	ドイツ	80.2	3,730	41,376	1.8	1.8	1.8	1.8	2.2
	チェコ	10.4	208	18,428	1.0	0.9	0.9	0.9	8.4
	フランス	62.7	2,806	39,617	0.5	0.5	0.6	0.6	0.9
	スウェーデン	9.4	579	55,072	0.2	0.2	0.3	0.3	3.1
	ハンガリー	9.9	133	12,490	0.2	0.2	0.2	0.2	2.3
	デンマーク	5.5	336	56,253	0.2	0.2	0.2	0.2	3.0
	オランダ	16.1	853	46,073	0.2	0.2	0.2	0.2	1.4
フィンランド	5.3	267	45,741	0.2	0.2	0.2	0.1	2.6	
小計	-	-	-	-	36.2	36.9	37.7	36.4	-
アフリカ	ナイジェリア	140.4	514	1,555	12.6	13.4	14.3	15.2	10.8
	エジプト	72.7	255	3,155	1.2	1.5	1.7	2.0	2.8
	南アフリカ	51.7	366	7,336	1.5	1.7	1.7	1.9	3.6
	小計	-	-	-	-	14.4	15.5	16.8	19.1
その他	-	-	-	-	2.2	2.3	2.5	2.7	-
合計	-	-	-	-	982.0	1,014.9	1,056.5	1,027.4	-

【出典】 世界ラーメン協会(WINA)

※人口: United Nations "National Accounts Main Aggregates Database (国民経済計算データベース)", 2015年データ(2015年1月1日ダウンロード)

台湾は台湾行政院ホームページ「The Republic of Yearbook 2014」を参照。

※GDP/一人当たりGDP: United Nations "National Accounts Main Aggregates Database (国民経済計算データベース)", 2014年データ(2015年4月10日ダウンロード)

台湾は台湾行政院ホームページ「The Republic of Yearbook 2013」を参照。

【注釈】

※一人当たりの消費量: 人口と2014年の総需要に基づき算出

※一部、遡及修正している国・地域があります。

 **日清食品ホールディングス株式会社**

(2897)

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、「市場における価格競争の激化」、「事業環境をとりまく経済動向の変動」、「為替の変動」、「資本市場における相場の大幅な変動」他、様々なリスク及び不確定要因により、実際の業績と異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

< お問い合わせ先 >

日清食品ホールディングス株式会社 IR室

〒160-8524 東京都新宿区新宿6-28-1

TEL : (03) 3205-5027 FAX : (03) 3205-5179

e-mail : ir.jp@nissin.com